

Rider

800

ユーザーマニュアル

目次

使用の手引き	4	Bryton Active アプリでナビゲート する	28
Rider S800の主要機能.....	4	引き返す	29
デバイスの再起動.....	4	マップのダウンロード.....	30
付属品.....	4	履歴	33
タッチスクリーン.....	5	設定	34
GUI（グラフィックユーザーインター フェイス）ディスプレイ	6	自転車の設定	34
クイックステータス	7	ディスプレイ	37
アイコンの説明.....	8	センサーをペアリングする.....	38
ステップ 1: 充電する	9	システム.....	42
ステップ 2: 電源を入れる.....	9	高度	44
ステップ 3: 初期設定.....	9	仕様情報	44
ステップ 4: GPS 信号の受信	10	プロフィール	45
ステップ 5: Rider S800 を使って 自転車に乗る	10	Bryton Active アプリの 詳細設定	46
ステップ 6: 記録の共有	11	通知	46
ファームウェアの更新 （アップデート）	13	付録	47
コース	16	仕様	47
ルート	16	センサーのバッテリー.....	48
ルート案内.....	18	Rider S800 の取り付け.....	50
復路の作成.....	18	スピード/ケイデンスセンサーの取り 付け（オプション）	51
クライムチャレンジ	20	ハートレートセンサーの装着 （オプション）	52
ワークアウト	21	タイヤサイズと周長	53
Bryton Test	23	データフィールド	54
スマートトレーナー	24	Rider S800 の基本的なお手入れ	59
ナビゲーション	27		
音声検索	27		
ピンを使って目的地を決定する	28		



トレーニングを開始する前は、必ず医師の診察を受けてください。パッケージの保証および安全情報ガイドを詳しくお読みください。

ビデオチュートリアル

デバイスと Bryton Active App の詳細なデモンストレーションについては、以下の QR コードをスキャンして、Bryton チュートリアルビデオを確認してください。

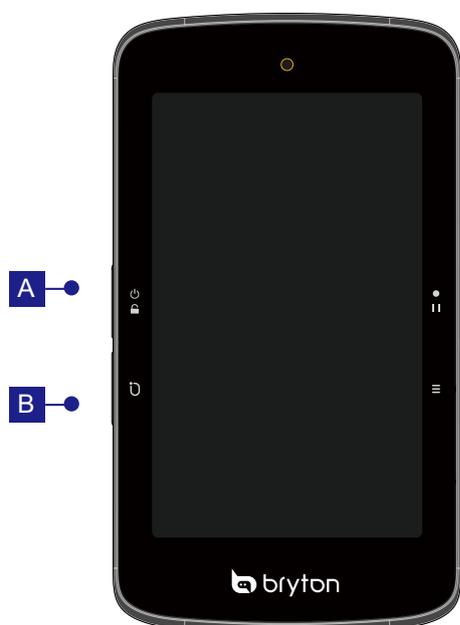


<http://www.youtube.com/c/BrytonActive>

使用の手引き

本セクションでは、Rider S800 を初めて使用するにあたって準備すべき基本事項について説明します。

Rider S800の主要機能



A 電源/ロック (⏻)

- ・ 長押しすると、デバイスの電源が入ります
- ・ 長押しすると、デバイスの電源が切れます。
- ・ 短く押しすると、画面をロックまたはロック解除します。

B ラップ (U)

- ・ 記録中にこのボタンを押すと、ラップを記録します。

C 記録 (●||)

- ・ サイクリングモードでは、ボタンを押すと記録が始まります。
- ・ 記録中にこのボタンを押すと、記録を一時停止しメニューに入ります。

D ページ (≡)

- ・ サイクリングモードで、このボタンを押してメータースクリーンページを切り替えます。

デバイスの再起動

(⏻ / U / ●|| / ≡) を同時に押して、デバイスを再起動します。

付属品

Rider S800 には、次の付属品が同梱されています。

USB ケーブル



バイクマウント



アウトフロントマウント



次の製品は別売り (オプション) です。

スマート心拍センサー



スマート速度センサー



スマートケイデンスセンサー



タッチスクリーン



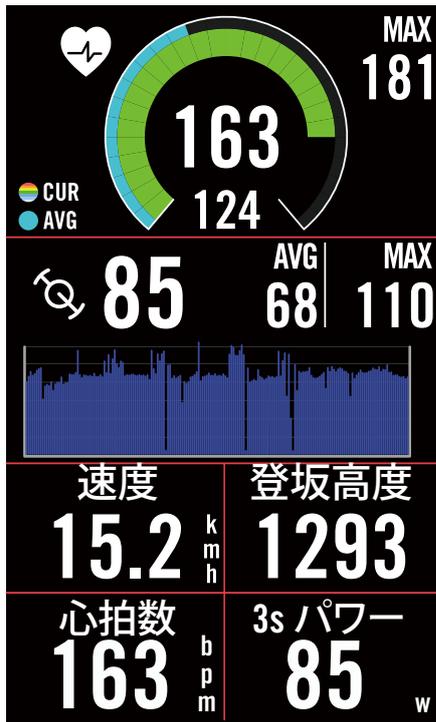
- 画面の一番下から上にスワイプすると、どの画面からでもホーム画面に戻ります。
- 画面ロック時は、上にスワイプしてロックを解除し、ホーム画面に戻ります。左または右にスワイプしてデータページを切り替えます。
- メーター画面では、左または右にスワイプしてデータページを切り替えます。



- メーター画面では、長押しして表示グリッドを編集でき、上下にスクロールして表示したいデータを選択します。
- ✓ を選んで選択を確定します。
- ← を選んで、前のページに戻ります。
- メーター画面では、シングルタップすると、クイックステータスページが開きます。



GUI (グラフィックユーザーインターフェース) ディスプレイ

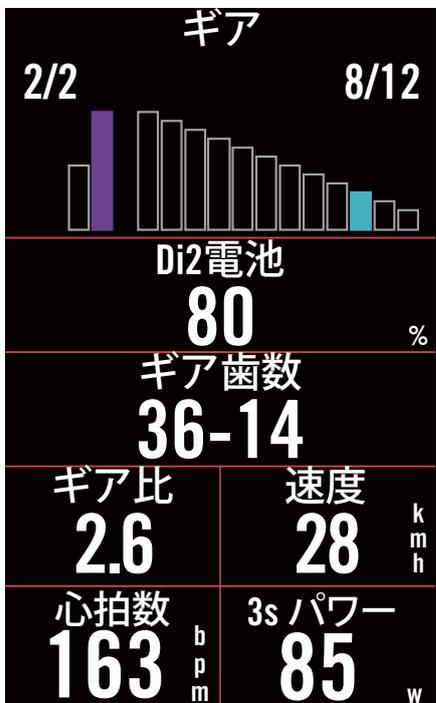


外側リング

	平均値
--	-----

内側リング

	速度センサーまたはケイデンスセンサーを使用しているときの現在値。
	心拍センサーまたはパワーセンサーを使用しているときの現在値。 色は、設定に基づくゾーンごとに変わります。



Di2/E シフトの棒グラフ

	リアsproケットの位置
	フロントギアの位置

接続されたセンサーの棒グラフ

	速度センサーまたはケイデンスセンサー使用時の現在値。
	心拍センサーまたはパワーメーター使用時の現在値。 色は、設定に基づくゾーンごとに変わります。

注意:

- 心拍数ゾーンとパワーゾーンの設定の詳細については、55 ページをご覧ください。
- メーターページでデータグリッドを編集する方法については、5 ページをご覧ください。データをグラフィックモードで表示する場合は、グリッドカテゴリで「グラフィック」を選択します。
- データグリッド設定の詳細については、34 ページをご覧ください。8B、9B、10、11、および12を含む一部の表示項目数では、グラフィックを表示できません。

クイックステータス

センサーとスマートフォンの接続、GPS信号、ペアセンサーの個々のバッテリーステータスなど、サイクリング中の主要なステータスを確認します。ユーザーは、点滅によって、デバイスが記録しているかどうか一目で確認できます。



- 1.メーターページの画面をシングルタップして、クイックステータスメニューを開きます。
- 2.デバイスの記録中は、記録アイコンが赤色と灰色に点滅します。
- 3.表示したいデータを選択して、クイックステータスをカスタマイズできます。**設定 > 自転車 > Bike 1,2,3 > 計測 > クイックステータス**で  をタップします。
- 4.上のグリッドの色は、設定に基づくゾーンごとに変わります。

記録ステータス

	記録一時停止
	停止/非記録中
	記録中

センサバタリーの残量

	残量：低
	残量：中
	残量：高

Bryton Active アプリとの接続状態

 Active	接続済み
 Active	未接続

注意:

- ・クイックステータスメニューに表示されるのはペアリングされたセンサーのみです。
- ・センサーが信号を発していない場合は、センサー名の右側のバッテリーアイコンは表示されません。
- ・クイックステータスの設定については、[35 ページ](#)をご覧ください。



アイコンの説明

アイコン	説明
GPS信号	
	GPS無効
	GPS オフ/信号なし (受信なし)
	信号：弱
	信号：良好
	GPSデータ保存済
バッテリー残量	
	残量：高
	残量：低
	充電中
記録	
	記録中
	記録一時停止
	非記録中
	記録停止
ホーム画面	
	プロフィール
	設定
	履歴

アイコン	説明
ナビゲーション	
	ルート
	履歴
	お気に入り
	ズームイン
	ズームアウト
	現在位置の検索
	音声検索
	PINの追加
	POIの検索
	マップの移動
	コンパスモード
	方向モード
	ナビゲーションの停止
	ルート開始点
	ルート目的地
	ルート距離
	斜度

アイコン	説明
センサーのペアリング	
	心拍数センサー
	速度センサー
	ケイデンスセンサー
	デュアルセンサー
	パワーメーター
	シマノDi2
	電動変速システム
	バイクレーダー
	スマートトレーナー
	Eバイク (LEV)
	Eバイク (シマノ)
その他	
	トレーナーパッシブモード
	トレーニングゾーンの切り替え
	保存済みワークアウト/位置
	ラップ情報
	ライブトラック

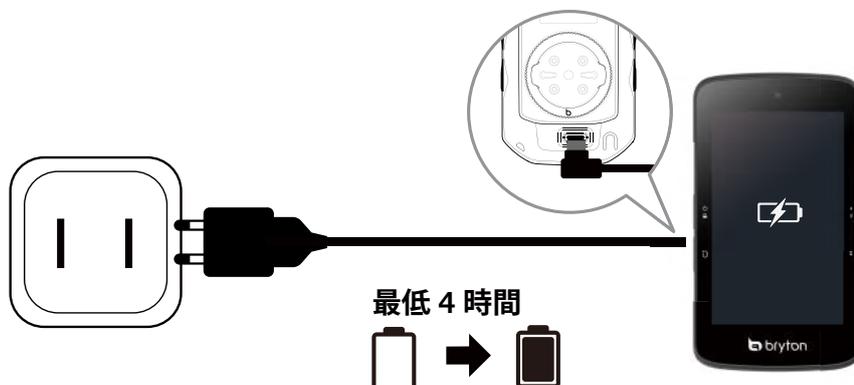
注意: GPS信号で が表示されると、より速く GPS 信号を取得できるようにデバイスが GPS エフェメリスデータを保持していることを意味します。データは1~2週間保持され、更新する必要があります。



ステップ 1: 充電する

Rider S800 のバッテリーを少なくとも 4 時間充電します。完全に充電されたら、デバイスのプラグを抜きます。

- バッテリー残量がごくわずかになったときには、バッテリーアイコン  が点滅します。適切に充電されるまで、デバイスを接続してください。
- バッテリーを充電するのに適した温度は 0°C ~ 40°C です。この温度範囲を超えて充電すると、充電は終了し、デバイスはバッテリーから電力を放電します。



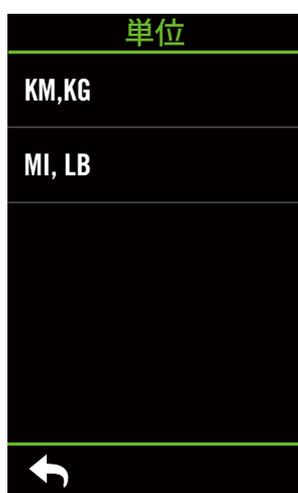
ステップ 2: 電源を入れる

⏻ を長押しすると、デバイスの電源が入ります。

ステップ 3: 初期設定

Rider S800 に初めて電源を入れるときは、以下の手順に従って、設定を完了してください。

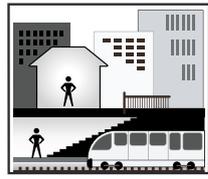
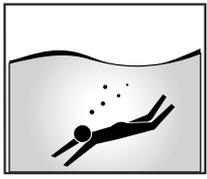
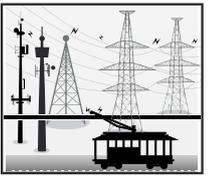
1. 表示言語を選択します。
2. 測定に使用する単位を選択します。
3. Bryton Active アプリをダウンロードして、Rider S800 をスマートフォンとペアリングします。
4. 画面に表示されるチュートリアルをお読み下さい。



ステップ 4: GPS 信号の受信

Rider S800 は、電源が入ると自動的にGPS信号を検索します。初めて使用する場合、信号を受信するまでに、数分かかる場合があります。

- 信号を受信すると GPS 信号アイコン ( ) が表示されます。
- GPS 信号が受信できない場合、 アイコンが画面に表示されます。
- GPS 機能が無効である場合、 アイコンが画面に表示されます。
- GPS の受信に影響する場合がありますため、遮るものがある環境は避けてください。

				
トンネル	部屋、ビル、 または地下	水中	高圧線または テレビ塔	工事現場および交通渋滞

ステップ 5: Rider S800 を使って自転車に乗る

GPS信号を受信したら、バイク 1、バイク 2、またはバイク 3 を選択してメーター画面を開き、データを表示しながらライドが楽しめます。



- **サイクリングモード (データは記録されません。):**
サイクリングモードでは、自転車の走行と同期して、自動的に測定を開始/停止します。
- **記録モード:**
 1. 記録モードでは、●|| を押すと記録を開始し、●|| をもう一度押すと一時停止します。
 2. 「保存する」または「削除」を選択して、ライドを終了します。
 3. ◀ を選択すると、メーター画面に戻ります。次に、▶ をタップすると、記録終了画面が開きます。
 4. ▶ をタップするか、●|| を押して、記録を続行します。
 5. Rider S800 は走行を中断したり、デバイスの電源を切った後も、記録を継続できます。

ステップ 6: 記録の共有

Bryton Active アプリにアクティビティ（走行データ）を自動同期する

ライド後は、走行データを手動でアップロードする必要はありません。Bryton Active アプリは、GPS デバイスとペアリングしておけば、データを自動的に同期します。

BLUETOOTH経由で同期する

a. 下の QR コードをスキャンして Bryton Active App をダウンロードするか、Google Play/App Store に移動して Bryton Active App を検索してください。次に、ログインするか、アカウントを作成してください。

<http://download.brytonsport.com/inst.html>



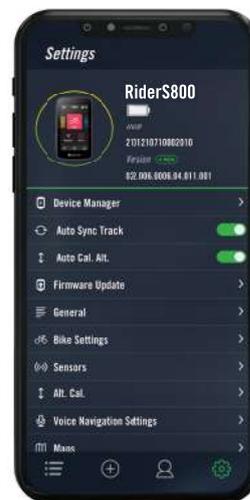
b-1. 「設定」>「デバイスマネージャー」>「+」>「Rider S800」に進み、GPS デバイスを追加してください。



b-2. アプリ上に表示される UUID がデバイスと同じであるかどうかを確認してください。「はい」を選択して、このデバイスの追加を確認してください。UUID が一致しない場合は、「いいえ」を選択して、再試行してください。



c. 正常に追加されました! 「ルート自動同期」をオンにします。Bryton Active App に新しいルートが自動的にアップロードされるようになりました。



注意: Bryton Active App は Brytonactive.com と同期します。既に brytonactive.com アカウントをお持ちの場合は、同じアカウントを使用して Bryton Active App にログインしてください (またその逆も可能です)。



アクティビティを Brytonsport.com で共有する

1. Brytonactive.com のサインアップ

- a. <https://active.brytonsport.com> に進みます。
- b. 新しいアカウントを登録するか、登録済みのアカウントでログインしてください。

2. PCへの接続

- a. Bryton の純正 USB ケーブルを使用して、Rider S800 を PC に接続します。
- b. フォルダーが自動的に表示されるか、コンピューターが「Bryton」ディスクを探します。

3. 記録の共有

- a. ウェブ画面右上の「+」をクリックします。
- b. ここに FIT、BDX、GPX ファイルをドロップするか、「ファイルを選択」をクリックして、ルートをアップロードします。
- c. アップロードしたルートを確認するには、「アクティビティ」をクリックします。

アクティビティを Strava.com で共有する

1. Strava.com にサインアップ/ログインします

- a. <https://www.strava.com> に進みます
- b. 新しいアカウントを登録するか、登録済みの Strava アカウントでログインします。

2. PCへの接続

Rider S800 をオンにし、USB ケーブルを使用してコンピューターに接続します。

3. 記録の共有

- a. Strava のページの右上にある「+」をクリックして、次に「ファイル」をクリックします。
- b. 「ファイルを選択」をクリックし、Bryton デバイスから FIT ファイルを選択します。
- c. アクティビティについての情報を入力し、「保存&表示」をクリックします。

ファームウェアの更新（アップデート）

Bryton Update ツール

Bryton Update ツールは、GPS データ、ファームウェアを更新し、Bryton テストをダウンロードするためのツールです。

1. <http://www.brytonsport.com/#/supportResult?tag=BrytonTool> に進み、Bryton 更新ツールをダウンロードします。
2. 画面に表示される指示に従って、Bryton 更新ツールをインストールします。

GPS データを更新する

GPS データが新しいほど、GPS 捕捉をスピードアップできます。1 ～ 2 週間ごとに GPS データを更新することを強くお勧めします。

ファームウェアの更新

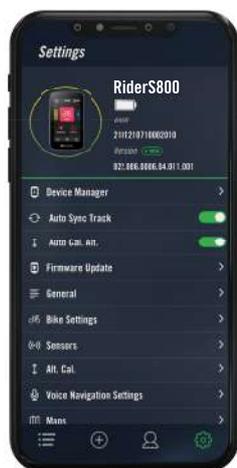
Bryton は、新しい機能を追加したり、バグを修正したりするために、新しい機能を備えた新しいファームウェアバージョンを不定期にリリースします。最新バージョンが利用可能になったら、ファームウェアを更新することを強くお勧めします。通常、更新のためにファームウェアをダウンロードしてインストールするにはしばらく時間がかかります。更新中は USB ケーブルを取り外さないでください。

Bryton Active アプリを使用して更新

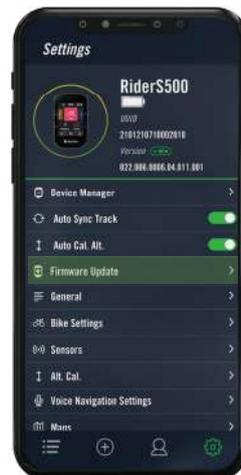
Bryton Active アプリとペアリングして、Bluetooth 経由でファームウェアを更新することもできます。

iOS スマートフォンの場合

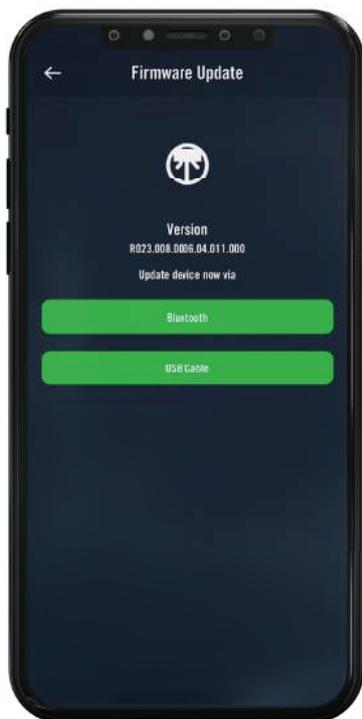
a. Rider S800 を Bluetooth でスマートフォンへ接続します。



b. 更新メッセージが自動的にポップアップ表示されます。「OK」を選択して更新を開始します。または、「ファームウェアアップデート」を選択して更新を開始します。



c. Bryton 純正ケーブルまたは Bluetooth のどちらでファームウェアを更新するか選択します。Bryton 純正ケーブルの場合、[USB-C - USB アダプター](#)が必要です。スマートフォンを確実にデバイスへ接続してください。ルートフォルダーで「BRYTON」を選択して、新しいファームウェアをデバイスへダウンロードするアクセス権限を Bryton Active App へ与えてください。



注意: Bryton 純正 USB-C ケーブルの場合、Lightning - USB アダプターが必要です。

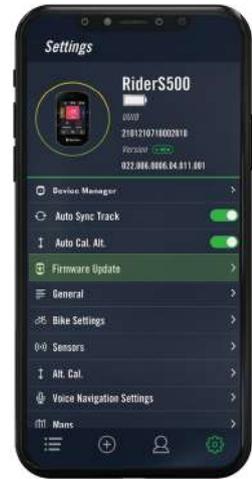
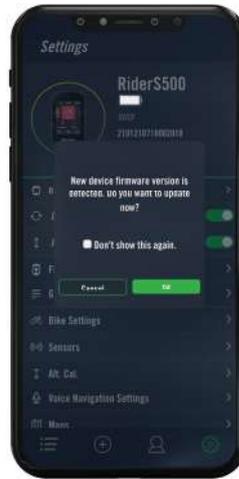


Android スマートフォンの場合

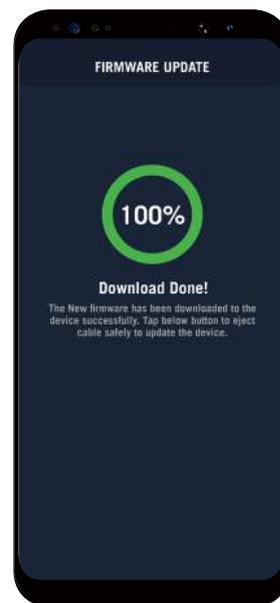
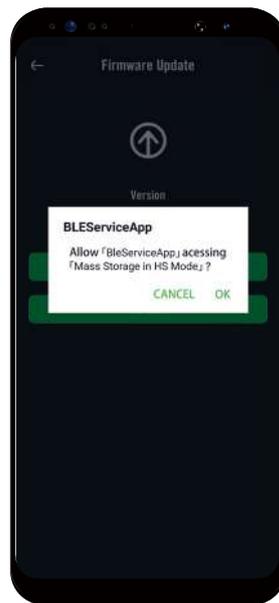
a. Rider S800 を Bluetooth でスマートフォンへ接続します。



b. 更新メッセージが自動的にポップアップ表示されます。「OK」を選択して更新を開始します。または、「ファームウェア更新」を選択して更新を開始します。



c. Bryton 純正ケーブルまたは Bluetooth のどちらでファームウェアを更新するか選択します。ケーブルを使用する場合は、スマートフォンのストレージへアクセスする権限をアプリに与えてください。Bryton 純正ケーブルの場合、USB-C - USB アダプターが必要です。



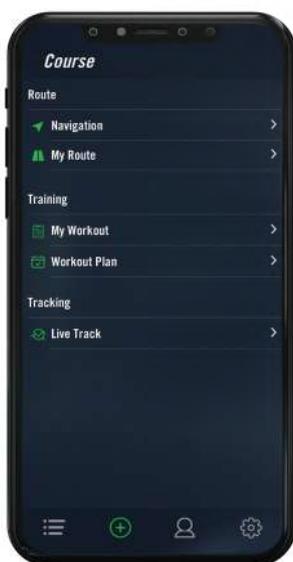
コース

ルート

ルートの作成

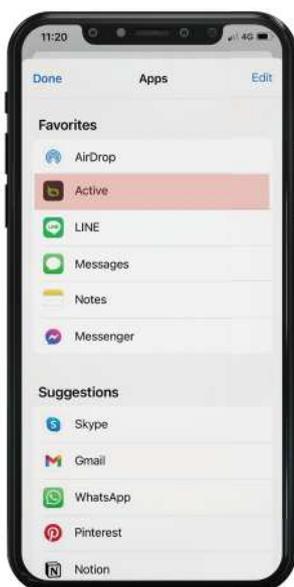
Rider S800は、以下の3つの方法でルートを作成することができます。1. Bryton Activeアプリを使ってルートを作成する。2. サードパーティプラットフォームからデータをインポートする。3. Strava、Komoot、RideWithGPSからデータを自動同期する。

Bryton Active アプリでルートを作成する



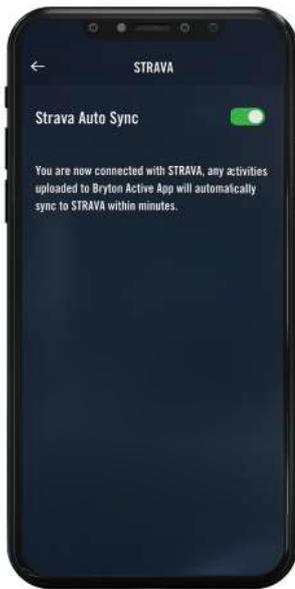
1. Bryton Activeアプリで、「コース」>「マイルルート」>「+」>「ルート作成」を選択して、マップ上の希望する地点をタップするか、左側の検索バーに住所を入力して、始点と目的地を設定します。
2. アップロードアイコン  をタップして、作成したルートに名前を付けたら「マイルルート」にアップロードします。
3. アプリの「マイルルート」に移動して、作成したルートをクリックして開き、右上の「…」をタップします。画面下の「ルート」をタップすると、ルートがRider S500へダウンロードされます。
4. デバイスのホーム画面から、「コース」>「ルート」へ進み、ルートを選択し、▶をタップして、ルート案内を開始します。

外部プラットフォームからルートをインポートする



1. 外部プラットフォームから、gpx ファイルのルートをダウンロードします。
2. 「Active で開く」(iOS用)または、「Bryton Activeアプリでファイルを開く(Android用)」を選択します。
3. Bryton Active App で、「コース」>「マイルルート」を選択します。
4. アプリにインポートされたルートが表示されます。
5. アプリの「マイルルート」に移動して、作成したルートをクリックして開き、右上の「…」をタップします。画面下の「ルート」をタップすると、ルートがRider S800へダウンロードされます。
6. デバイスのメインメニューで、「コース」>「ルート」に移動してルートを検索し、▶をタップして、ルート案内を開始します。

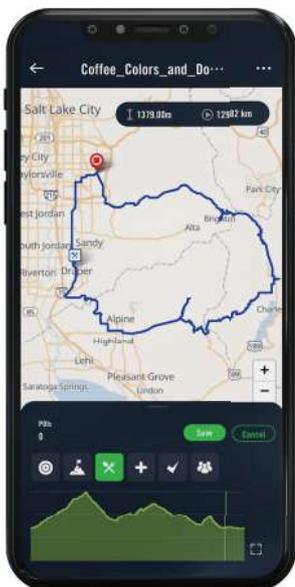
Strava、Komoot、RideWithGPS からルートを自動的に同期する



1. Bryton Activeアプリの「コース」タブで、STRAVA/Komoot/RideWithGPSの自動同期を有効にして、Bryton Activeアプリとの同期を確立します。
2. これらのプラットフォームで、ルートを作成/変更して、公開として保存します。
3. 「マイルート」を選択して、ダウンロードする1つのルートを選択します。
4. 右上のアイコンを押して、デバイスにルートをダウンロードします。
5. デバイスのホーム画面から、「コース」>「ルート案内」へ進み、ルートを選択し、をタップして、ルート案内を開始します。

POI（場所や施設）を追加する

POIや山頂の情報を設定すると、ルート案内で次のPOIまたは山頂までの距離を確定できます。目的地までの状況を把握することができ、走行中のモチベーション維持に役立ちます。



1. Bryton Active Appで、「コース」>「マイルート」を選択します。
2. POIを追加するルートを選択します。
3. アプリ画面下部の「POI」を押して、「+場所・施設を追加」をタップします。
4. アイコンを選択してPOIタイプを選択します。下のバーで指をスライドして、ルート上の任意の場所にPOIを配置します。
5. 場所を確定したら「保存」を押してPOIに名前を付けます。
6. 右上隅の「...」をクリックして、ルートをBrytonデバイスにダウンロードします。
7. RiderS500のホーム画面で、「コース」>「ルート」へ進みます。作成したルートを選択し、▶を押して、ルート案内を開始します。

注意:

1. デバイスへルートをダウンロードする前に、デバイスとアプリを接続してください。
2. デバイス上のPOI情報を表示するには、関連するPOIデータ項目をメーター画面のグリッドに追加してください。完全な情報を表示するには、これらのデータ項目をより大きなグリッドに配置することもお勧めします。

ルート案内

Rider S800 ヘルートをダウンロードしたら、ルート案内がご利用になれます。Rider S800 はルートの自動再検索、POI の画面表示、保存済ライドの反転など、最も快適かつスムーズに走行できるようにする、高度な機能をサポートしています。



1. 「コース」 > 「ルート」 を選択し、一覧から計画したルートを検索します。
2. ▶ を押して走行を開始します。

復路の作成

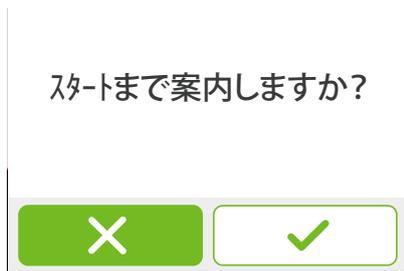
Bryton Active/Strava/Komoot または他のサードパーティ製ルートを Rider S800 へダウンロードしてルートを反転するだけで、開始点と目的地および他の情報を入れ替えて、ルート案内を行えます。



1. 「コース」 > 「ルート」 へ進み、一覧からルートを選択します。
2. ページを下へスクロールし、「復路を作成」をタップします。
3. ▶ を押してルート案内を開始します。

ルートの再検索

ルート案内を開始すると、Rider S800 はルートの開始点が現在地と異なる場合に開始点まで案内したり、ルートを外れた場合にルートへ戻るよう案内できます。なお、Bryton Active アプリとの接続が必要です。



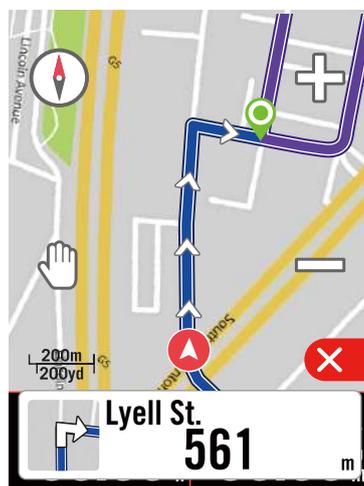
Bryton Active App との接続

Rider S800 がアプリに接続されると、ルートへの経路を生成します。

✓ を押すと開始点へ案内します。



✗ を押すとルートに戻る最短経路を案内します。



Bryton Active App との接続なし

Rider S800 がアプリに接続されないと、マップはルートへ戻る経路を点線で示します。

✓ を押すと開始点への経路を表示します。



✗ を押すとルートに最も近い経路を表示します。



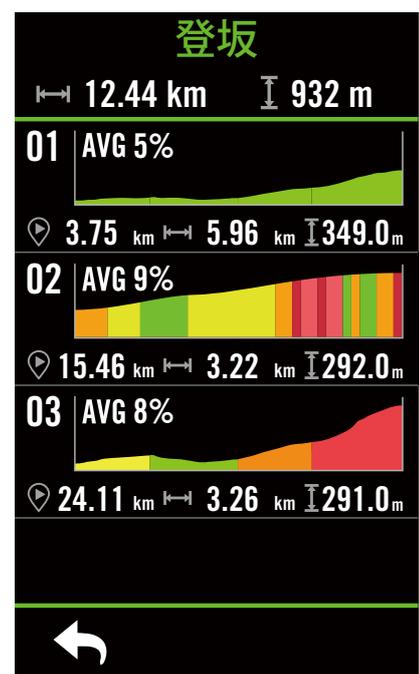
クライムチャレンジ

クライムチャレンジ機能を使用して、どこまでも登りましょう！登り坂が近づくと、Rider S800 はクライムセクションページに切り替わり、登坂区間の概要情報を表示します。また、クライムチャレンジ画面には、複数の登坂情報を始め、鮮やかなカラーで表示される登坂区間、距離、高度や勾配、開始点・終点などをグラフィック表示する機能が搭載されており、簡単に操作して情報を一目で確認することができます。

「設定」>「自転車」>「自転車の選択」>「計測」と進み、クライムチャレンジのページを設定でき、走行中にページを自動的に表示（自動）するか、手動で表示する（カスタマイズ）かを選択します。



保存されたルートで登坂情報を確認することもできます。「コース」>「ルート」>好みのルートを選択>「傾斜」に進んでください。



ワークアウト

ワークアウトの作成

Rider S800は、以下の2つの方法でワークアウトを作成することができます。

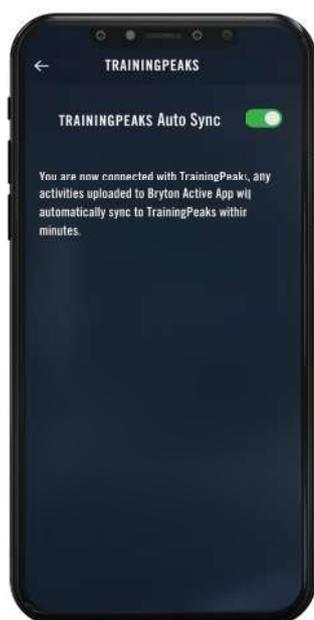
1. BrytonActiveアプリでワークアウトを作成する。
2. 外部のプラットフォームからワークアウトをインポートする。

Bryton Activeアプリを経由してワークアウトを作成する



1. Bryton Active App で、「コース」>「マイワークアウト」>「+」>「ワークアウトを作成」を選択して、インターバルタイプを選び、詳細を入力して、トレーニングワークアウトを作成・保存します。
2. ワークアウトを選択し、右上の「...」をタップしてワークアウトをデバイスにダウンロードします。
3. また、「コース」>「ワークアウトプラン」>「+」を選択して既存のワークアウトからコピーしたり、さまざまな日付の新しいワークアウトを計画したりして、長期間のワークアウトを計画することもできます。
4. 右上の「...」をクリックして、次の7日間のワークアウト計画を同期します。

外部プラットフォームからワークアウトをインポート



1. TrainingPeaks の Web サイトでワークアウト計画を作成します。
2. 「コース」タブまたは「マイワークアウト」>「+」>「外部アカウントリンク」で TrainingPeaks 自動同期を有効にして、BrytonActive アプリとのリンクを確立します。
3. または、「コース」>「ワークアウトプラン」>「+」と入力し、「マイワークアウトからコピー」をタップして希望のワークアウトを選択することにより、マイワークアウトからカレンダーにワークアウトを追加することもできます。
3. 右上の「...」をクリックして、次の7日間のワークアウトをデバイスに同期します。

ワークアウト機能でトレーニングを行う



1. ホーム画面で、「コース」を選択します。
2. 「ワークアウト」を選択します。
3. アプリから同期されたワークアウトを確認できます。または、📁 を選択して保存したすべてのワークアウトを表示できます。

ワークアウトの削除

1. ワークアウトを削除するには、🗑 をクリックして、ワークアウトを選択し、🗑 をもう一度クリックして、削除します。
2. ✓ を選択して確定します。

ワークアウトの開始

1. 開始するワークアウトを選択します。
2. ▶ を選択して、ワークアウトの準備をして、●|| ボタンを押して、ワークアウトを開始します。

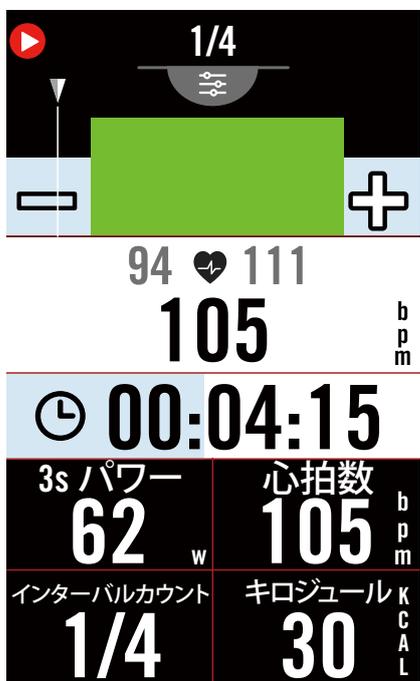
ワークアウトの停止

1. ●|| を押してワークアウトを一時停止し、▶ を選択してワークアウトに戻るか、✓ を選択して記録を保存するか、🗑 をクリックして記録を削除できます。
2. ⬅ を選択して、メーター画面に移動して、サイクリングデータを確認します。次に、🔙 をタップして、前のページに移動します。

注意: アプリから 7 日間ワークアウト計画を同期すると、その後にワークアウトは表示されなくなります。Rider S800 で特定のワークアウトを保存するには、アプリからワークアウトをデバイスへダウンロードしてください。

Bryton Test

Bryton Test には、最大心拍数 (MHR)、LTHR (乳酸閾値心拍数)、FTP (機能的作業閾値出力) および MAP (最大有酸素出力) の測定に役立つテストが含まれています。これらの数値は、総合的な運動能力のベンチマークとなります。また、トレーニングの進捗と強度を判断するうえで役に立ちます。



1. ホーム画面で、「コース」を押します。
2. 「ワークアウト」で、(アイコン) をタップします。
3. 「Bryton Test」をタップします。テストのタイプを選択して、テストを開始します。
4. を押して、次のセクションにスキップします。
5. を押して、ワークアウトを一時停止します。
6. または「保存」を選択して、Bryton Test を終了します。
8. を選択して、ワークアウトページに移動して、データを確定します。次に、 をタップして、前のページに戻ります。
9. をタップして、テストを続行します。

スマートトレーナー

トレーナーの設定



1. ホーム画面で、「コース」を選択します。
2. スマートトレーナーを選択します。
3. **+** をタップして、スマートトレーナーを Rider S800 に接続します。

情報を編集する

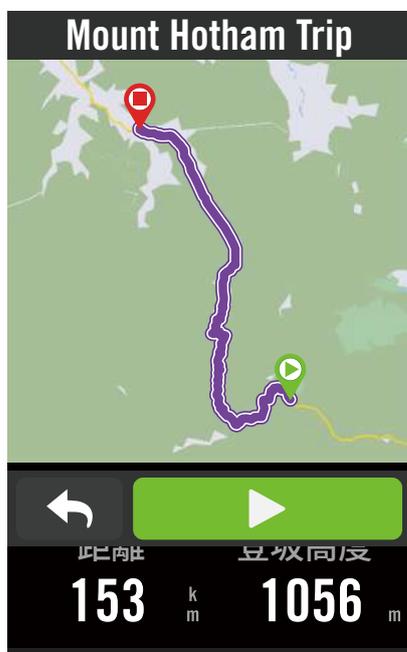
1. スマートトレーナーを Rider S800 に接続すると、「スマートトレーナー」ページに切り替わります。
2. 「**トレーナー設定**」に移動して、ホイールサイズ、ギア比、自転車重量を入力して、スマートトレーナープロフィールを設定します。

トレーナーを削除する

1. 「**トレーナー設定**」に移動します。
2. 「**削除**」をタップして、**✓** をクリックして、確定します。
3. ペダリングをしばらく停止すると、スマートトレーナーは自動的に切断されます。

バーチャルライド

バーチャルライドでは、Rider S800 はほとんどのスマートトレーナーとシームレスに連携し、Bryton Active App で作成されたルートを実行できます。



1. ホーム画面で、「コース」を選択します。
2. 「スマートトレーナー」 > 「バーチャルライド」の順に選択します。
3. デバイスにダウンロードしたすべてのルートを表示できます。

ルート上を走行する

1. 開始するルートを選択します。
2. **▶** をタップして、ライドを開始します。

バーチャルライドを終了する

1. **✖** を押して、ライドを停止します。
2. 「**保存**」を選択して、記録を保存します。
3. 「**削除**」を選択して、記録を削除します。
4. **✓** を選択して確定します。

ルートを削除する

1. ルートを削除する場合は、**🗑** をクリックして、削除するルートを選択します。
2. **✓** を選択して確定します。

注意：ルートの作成方法：1. Bryton Activeアプリを経由してルートを作成する。
2. 外部プラットフォームからルートを読み込む。
3. Strava、Komoot、RideWithGPSからルートを読み込む。詳しくは[16ページ](#)をご覧ください。

スマートワークアウト

ワークアウトは、BrytonActive アプリを使用して作成し、Rider S800 に直接ダウンロードできます。ANT+ FE-Cのサポートにより、Rider S800はスマートトレーナーと通信して、ワークアウトデータに基づく負荷抵抗をシミュレートします。



1. ホーム画面で、「コース」を選択します。
2. 「スマートトレーナー」>「スマートワークアウト」を選択します。
3. アプリから同期されたワークアウトを確認できます。または、📁 を選択して保存したすべてのワークアウトを表示できます。

ワークアウトの削除

1. ワークアウトを削除するには、🗑 をクリックして、ワークアウトを選択し、🗑 をもう一度クリックして、削除します。
2. ✓ を選択して確定します。

ワークアウトの開始

1. 開始するワークアウトを選択します。
2. ▶ を選択して、ワークアウトの準備をして、●|| ボタンを押して、ワークアウトを開始します。

ワークアウトの停止

1. ●|| を押してワークアウトを一時停止し、▶ を選択してワークアウトに戻るか、✓ を選択して記録を保存するか、🗑 をクリックして記録を削除できます。
2. ⬅ を選択して、メーター画面に移動して、サイクリングデータを確認します。次に、🔙 をタップして、前のページに移動します。

負荷



1. ホーム画面で、「コース」を選択します。
2. 「スマートトレーナー」>「負荷」の順に選択します。

負荷ワークアウトの開始

1. をタップして別のゾーンに切り替えたり、「+」/「-」をクリックして、負荷レベルを調整できます。
2. ▶ を選択して、トレーニングを開始します。
3. バーチャルライドを開始するか、スマートトレーナーとの接続が切断されると、負荷トレーニングは自動的に停止します。

パワー



1. ホーム画面で、「コース」を選択します。
2. 「スマートトレーナー」>「パワー」の順に選択します。
3. をタップして別のゾーンに切り替えたり、「+」/「-」をクリックして負荷レベルを調整できます。
4. ▶ をタップして、トレーニングを開始します。
5. バーチャルライドを開始するか、スマートトレーナーとの接続が切断されると、パワートレーニングは自動的に停止します。

注意: バーチャルライド、スマートワークアウト、負荷、パワーワークアウトにアクセスする前に、スマートトレーナーを Rider S800 に接続する必要があります。

ナビゲーション

インターネット接続時には、100 を超える言語で、音声を使用して Rider S800 で場所を検索できます。音声検索機能により、住所や POI をより高速、直感的、便利に検索できます。ナビゲーション機能を使用するには、インターネットに接続したスマートフォンなどの端末でBryton Active アプリを起動し、Rider S800とペアリングした状態でお使いください。

音声検索



タップして話しかけてください。

Detecting in
English (United States)



関連するスポット



150
m

Costco Wholesale



162
m

Costco Business Center



513
m

Costco Pharmacy



683
m

Le P'tit Laurent



1. ホーム画面で、「ナビゲーション」を選択します。

音声検索により場所を検索する

1. アイコン  をタップして、音声検索を有効にします。
2. アイコン  をシングルタップして、希望の場所のキーワード、名前、住所を話しかけて下さい。
3. 中央のアイコンをもう一度タップして、音声入力を停止します。
4. デバイスが検索を処理し、最も関連性の高い場所を選択します。

より正確な位置に調整する

1. 場所を選択したら、地図を長押ししながら動かして場所を調整します。
2.  /  を使用して、マップサイズを調整します。

ルートを生成する

1.  をクリックして、目的地までのルートを表示します。
2.  をタップして、ナビゲーションを開始します。



ピンを使って目的地を決定する



1. ホーム画面で、「ナビ」を選択します。

現在位置の検索

1. 位置情報を検索する前に、必ず衛星信号を受信して下さい。
2.  をタップして、現在位置を検索します。

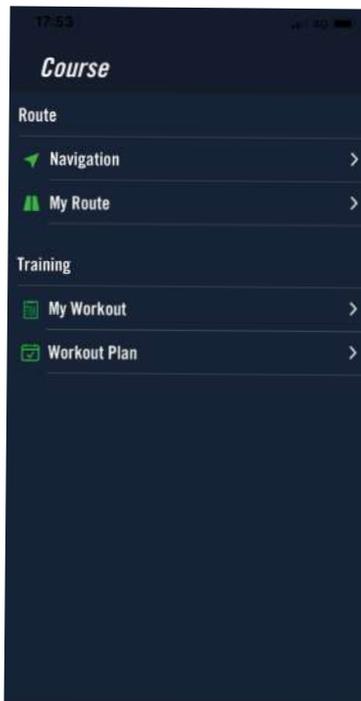
ピンをドロップしてナビゲートする

1.  を選択し、マップ上の目的の場所を手動で固定します。
2. 空白スペースを長押しすると、地図が移動して正確な位置になります。
3.  /  を使用して、マップサイズを調整できます。

ルートを生成する

1.  を選択して、目的地へのルートが表示されます。
2.  をタップして、ナビゲーションを開始します。

Bryton Active アプリでナビゲートする



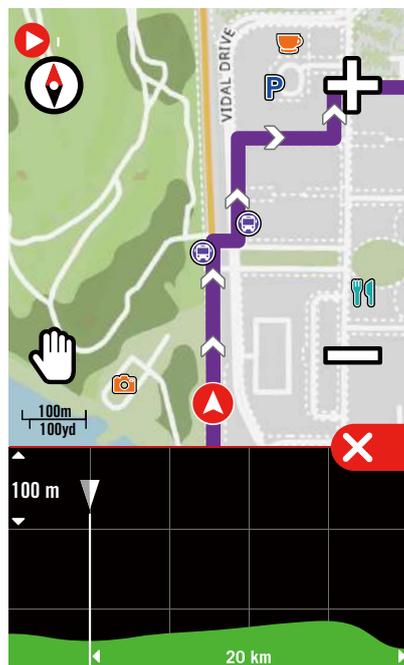
1. Rider S800 を BrytonActive アプリとペアリングし、「コース」>「ナビ」を選択します。
2. 検索バーにキーワードまたは住所またはPOI（場所や施設）の種類を入力し、Q をクリックします。
3. 検索リストから結果を選択します。
4. 場所を確定し、「ルート作成」をクリックしてルートを確認します。
5. アプリ画面右上の  をタップしてデバイスヘルートをダウンロードし、ナビゲーションを開始します。

引き返す

スタート地点へ戻りたい場合、走行中にボタンを押すだけで Rider S800 はこれまで走行したのと同じルートを使用してルートをリトレースし、ターンバイターンナビゲーションを提供してスタート地点に戻れるようにします。



1. ナビゲーション中に、上へスワイプしてホーム画面に戻ります。「コース」>「ルート」>「引き返す」へ進みます。
2. デバイスはこれまでの経路をたどってスタートへ戻るルートを生成します。案内に従って正確な方向へ進んでください。



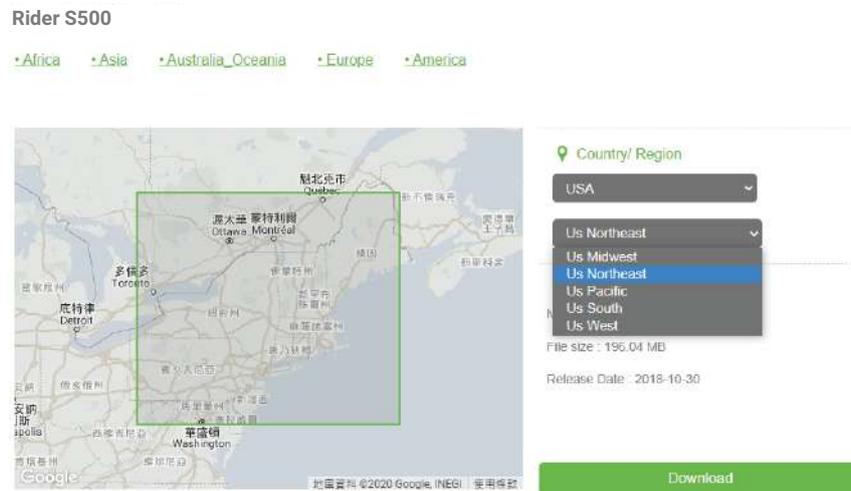
注意:

1. 走行を記録していない場合は、引き返すルートを作成できません。
2. 引き返す機能を有効にする場合、記録を一時停止するか、一時停止しないことを選択できます。



マップのダウンロード

日本国内正規販売品にはアジアとヨーロッパのマップがプリインストールされています。その他の地域でご使用になる場合は、下記の手順に従ってマップデータをRider S800にインストールしてください。



1. Bryton の公式 Web サイトから希望するマップの zip ファイルをダウンロードして解凍してください。
エラーが発生する可能性があるため、解凍したフォルダー内のファイルの名前を変更したり、ファイル拡張子を変更したりしないでください。
2. Bryton デバイスの純正の USB ケーブルを使用して、デバイスを PC に接続し、「Bryton」ディスクで、「Bryton>MAP」に移動します。
3. 解凍したフォルダーをコピーして、「Bryton>MAP>Update」フォルダーに貼り付けます。
* マップを追加するのに十分な空き容量がデバイスにない場合は、次の場所に保存されている不要なマップフォルダーを削除してください：「Bryton>MAP>Update」および「Bryton>Map>MapData」。マップファイルを追加した後、正しく動作するために、デバイスが少なくとも 100MB のストレージスペースを保持していることを確認してください。
4. マップファイルがデバイスに正常に追加されたら、「Bryton>MAP>Data」フォルダーに移動し、フォルダ内のすべてのコンテンツとフォルダーを削除します（これらはシステム再起動後に自動生成されます）。
5. USBケーブルを抜いて電源を入れ、デバイスがGPS信号を受信できるようにします。
これで、マップが正常に読み込まれ、デバイスに表示されます。



Bryton Active アプリを使用してマップをダウンロードする

a. 「設定」 > 「マップ」へ移動します。



b. Bryton 純正のUSBケーブルを経由して、スマートフォンにデバイスを接続します。iPhone を使用する場合は、[USB-C - USB アダプター](#)が必要です。



c. ルートフォルダーで「BRYTON」を選択して、新しいマップをデバイスへダウンロードするアクセス権限を Bryton Active App へ与えてください。



d. 「マップを追加する」を選択し、Rider S800 へダウンロードするマップを選択します。



Ride S800 のマップを削除する

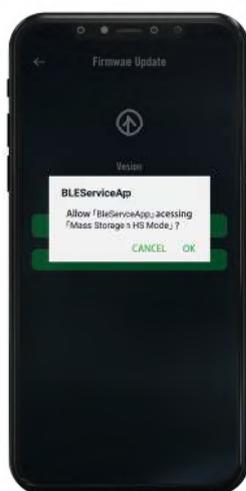
a. 「設定」 > 「マップ」へ移動します。



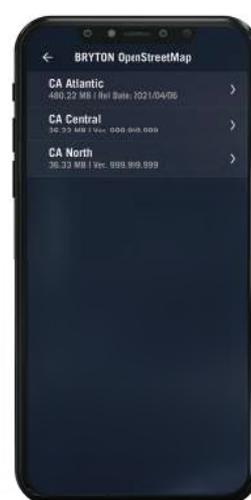
b. Bryton 純正のUSBケーブルを経由して、スマートフォンにデバイスを接続します。iPhone を使用する
場合、[USB-C - USB アダプター](#)が必要です。



c. ルートフォルダーで「BRYTON」を選択して、新しいマップをデバイスへダウンロードするアクセス
権限を Bryton Active App へ与えてください。



d. 「Bryton OpenStreetMap」を選択して、削除する
マップを選択します。



履歴

Rider S800 で記録されたアクティビティを表示したり、記録を削除して、デバイスのストレージ容量を節約したりできます。

記録の表示



1. ホーム画面で、☰ を選択します。
2. 詳細を表示する記録を選択します。
3. 「サマリー」または「詳細」をタップして、さまざまなデータを表示します。

記録の編集

The screenshot shows a list of cycling records under the heading '履歴'. Each record includes the date, time, and distance. There are icons for editing or deleting each record.

日付	時間	距離
2021/11/30	05:17:10	193.8 km
2021/11/27	01:50:42	53.2 km
2021/11/20	05:45:23	129.9 km
2021/11/08	05:31:05	182.8 km

1. ホームページで、☰ を選択します。
2. 🗑 をタップして削除画面を開きます。
3. 記録を選択し、🗑 をタップして記録を削除します。
4. ✓ を押して確定します。

設定

「設定」では、自転車の設定、明るさ、データ同期、センサー、通知、システム、高度、ナビゲーション設定、ネットワークをカスタマイズできます。このセクションでは、ファームウェアの仕様情報も確認できます。また、主なデバイス設定は Bryton Active アプリ上でも変更することができます。

自転車の設定

Rider S800 は最大 3 つのバイクプロフィールを設定でき、あらゆるタイプのセットアップに合わせてデバイスをこれまで以上に簡単にカスタマイズできます。各プロフィールの設定は、GPS システム、タイヤサイズ、データ項目など、あらゆるタイプのサイクリングに合わせて完全にカスタマイズできます。

バイクの登録



1. ホーム画面で、 を選択します。
2. 「自転車」を選択します。

バイクの登録

1. 「Bike1」、「Bike2」、「Bike3」を選択して、設定内容を表示・編集します。
2. バイクの名称は Bryton Active アプリ上で変更・編集が可能です。



データページ:

- データページをオンにし、ページをタップしてグリッド数を変更します。を変更します。
- データページにグラフィックを表示するには、表示グリッドの高さが画面の少なくとも 3 分の 1 以上である必要があります。
- > を押して、データフィールドをプレビューします。✓ をタップして確認するか、← をタップして戻ります。

注意: Bryton Active アプリをデバイスとペアリンクして、自転車のプロフィールを編集することもできます。アプリで、「設定」>「自転車」へ進んでください。Rider S800がアプリに接続すると、変更されたすべての情報がアプリからデバイスへ自動的に同期されます。



オートラップ：

- ・ オートラップトリガー：オートラップを使用して、特定の位置でラップを自動的に記録することができます。「距離」または「場所」オプションで選択して、ラップカウントをトリガーします。
- ・ > アイコンを押して、必要な設定を行うか、値を入力します。
- ・ 「距離」を選択した場合は、特定の値を入力する必要があります。「場所」を選択した場合は、デバイスがGPS信号を受信して現在の位置を特定するのを待つ必要があります。



クイックステータス：

- ・ 各グリッドに表示するデータを選択して、クイックステータスをカスタマイズできます。
- ・ 上のグリッドの色は、設定に基づくゾーンごとに変ります。[\(詳細は7ページをご覧ください。\)](#)



アラート：

- ・ 「状態」を有効にします。
- ・ 時間、距離、速度、心拍数、またはケイデンスの必要な設定を調整します。

GPS システム

Rider S800 は、GPS、GLONASS (ロシア)、BDS (中国)、QZSS (日本) および Galileo (欧州) の主要な全てのGNSS (全球測位衛星システム) に対応しています。精度向上のニーズに適応するために、使用地域に応じて最適なモードを選択できます。



1. ホーム画面で、 を選択します。
2. 「**自転車**」を選択します。
3. いずれかの自転車を選択し、「**GPS システム**」へ進みます。

GPS システムを有効にする

1. GPS システムの状態をオンにします。
2. 最適な衛星システムの組み合わせを選択します。
 - GPS+QZSS+Galileo+Glonass : アジア太平洋地域で使用する場合を除きこの組み合わせを選択すると最高の精度が得られます。
 - GPS+QZSS+Galileo+Beidou : 日本を含むアジア太平洋地域では、この組み合わせが最高の精度を提供します。
 - GPS+Galileo+QZSS 上記の2つ組み合わせと比べバッテリー消費が少なく、通常の使用には十分な精度を保ちます。
 - 省電力: 精度は低下しますが、バッテリー稼働時間を最大限に延ばします。このモードは必ず屋外で使用してください。

GPS システムを無効にする

GPS 信号が利用できない場合、またはGPS情報が必要でない場合 (屋内トレーニングなど) は、GPS をオフにしてバッテリーの電力を節約できます。

速度信号源



1. ホーム画面で、 を選択します。
2. 「**自転車**」をタップします。
3. いずれかの自転車を選択し、「**速度信号源**」へ進みます。
4. 速度計測に使用する信号の優先順位に切り替えます。
5. トレーナーなど室内で使用する場合は、スピードセンサーを使用し、優先度 1 を速度に変更してください。

注意: GPS信号を受信できない場合、「広い屋外に出てGPS信号を取得してください。」とのメッセージが画面に表示されます。GPSがオンになっていることを確認したら、屋外に出てGPS信号を受信してください。

概要

自転車の走行距離計の詳細を表示する場合は、「概要」を選択します。

概要	
Trip1	42.4 km
Trip2	42.4 km
走行時間	22 hr
登坂高度	516.0 m
下降高度	502.0 m
←	

1. ホーム画面で、 を選択します。
2. 「**自転車**」をタップします。
3. いずれかの自転車を選択し、「**概要**」へ進みます。

Trip1/Trip2

リセットするまでに記録された積算走行距離。Trip1とTrip2を使用して、ある期間の走行距離を記録し、リセットすることができます。Trip1およびTrip2は、どちらかひとつをリセットするまで同じ値が表示されます。たとえば、100km走行後にタイヤを交換する場合は、新しいタイヤを取り付けるときに、Trip1またはTrip2を0にリセットします。ライドの後でタイヤ交換してからの合計走行距離を表示して、次のタイヤ交換までの距離を確定できます。

ディスプレイ

明るさ、バックライト、メーターページモードなどのディスプレイ設定を変更できます。



1. ホーム画面で、 を選択します。
2. 「**表示**」>「**バックライトの明るさ**」を選択します。

明るさ

1. 明るさを「**自動**」または「**手動**」として設定できます。周囲の照明条件に基づいてデバイスの表示を自動的に調整し、さまざまな環境で読み取りやすく表示できます。

バックライト持続時間

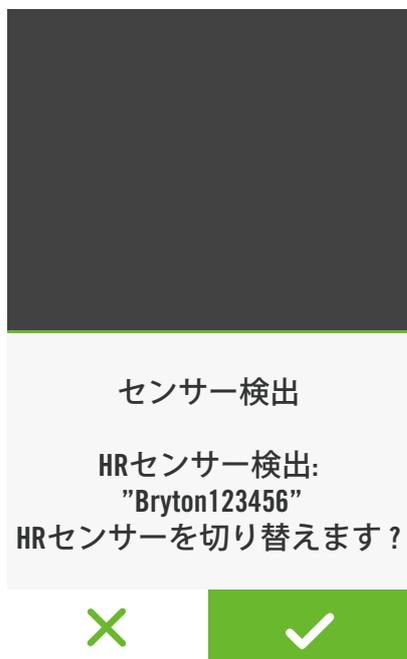
1. 上下にスワイプして好みの時間を選択します。
2. 「**スマート**」オプションを使用すると、さまざまな環境でバックライトをオンまたはオフに切り替えることができます。
3. 「**常時**」オプションを使用すると、バックライトを常時点灯できます。

メーターカラーモード

1. メーターページで昼間モードまたは夜間モードを選択し背景色を変更できます。

センサーをペアリングする

すべてのセンサーをあらかじめデバイスとペアリングすることをお勧めします。RiderS800は既にペアリングしたセンサーのうち、作動中のセンサーをスキャンし、自転車とセンサーの切り替えをこれまで以上に簡単かつ便利にします。



1. ホーム画面で、 を選択します。

2. 「センサー」を検索します。

新しいセンサーの追加

1. **+** を選択して、新しいセンサーを追加します。

2. ペアリングするセンサーの種類を選択します。

3. センサーをデバイスとペアリングするには、まずセンサーを自転車に取り付けてクランクとホイールを数回回転させ、心拍センサーは胸に装着し、それぞれのセンサーを起動してください。

4. バイクレーダー、Eバイク、電動変速システムの場合は、ペアリングを開始する前に電源を入れ起動してください。

5. デバイスにセンサーを自動的に検出させるか、 を選択してセンサー ID を手動で入力します。

6. ペアリングする検出されたセンサーを選択し、 を選択して、保存します。

センサーペアリングの停止

1. マイセンサーの中から停止するセンサーを選択します。

2. 状態をオフにして、ペアリングを停止します。

登録済みセンサーをオンにする

1. オンにするセンサーを選択します。

2. 状態をオンにすると、センサーが自動的に接続されます。

3. センサーが接続に失敗した場合、またはこのセンサーに切り替えたい場合は、 を選択してデバイスに再接続します。

センサーの削除

1. 削除するセンサーを選択します。

2. 「削除」をタップして、 をタップして、確定します。

センサーの切り替え

1. 別のペアリングされたセンサーが検出されると、デバイスは別のセンサーに切り替えるかどうかを尋ねます。

2.  をタップしてセンサーを切り替えます。

注意:

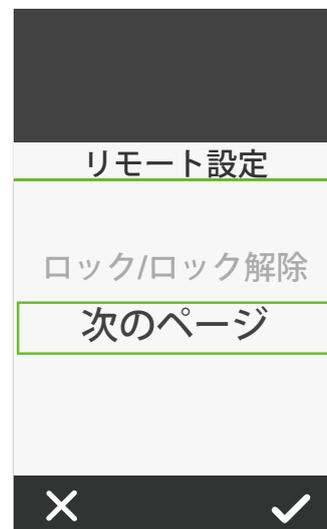
- センサー検出通知で「X」を選択すると、検出されたセンサーはオフになります。再びオンにするには、状態をオンにする必要があります。
- センサーは、同じ種類で両方がすでにリストに追加されている場合にのみ切り替える必要があります。

電動変速システムを使用する

Shimano Di2 や SRAM eTAP、カンパニョーロEPSなどの電動変速システムとペアリングしたら、センサーページにてさらに詳細を設定できます。メーターページでデータグリッドをカスタマイズする場合、詳細手順については、[5 ページ](#)を参照してください。



1. ホーム画面で、 を選択します。
2. 「センサー」を検索します。
3. ペアリングした電動変速システムを選択します。
4. 「詳細」で歯数を入力します。



リモート設定

1. 「リモート設定」へ移動します。
2. 各オプションで ▼ をクリックしてそれぞれのボタンへさまざまな機能を割り当てます。

BrytonActive アプリでセンサーを管理する



1. ホーム画面で、「設定」を選択します。
2. 「センサー」をタップします。

新しいセンサーの追加

1. 「センサーの追加」を選択して、新しいセンサーを追加します。
2. ペアリングするセンサーのタイプを選択します。
3. センサーをデバイスとペアリングするには、まずセンサーを自転車に取り付けてクラックとホイールを数回回転させ、心拍センサーは胸に装着し、それぞれのセンサーを起動してください。
4. バイクレーダー、Eバイク、電動変速システムの場合は、ペアリングを開始する前に電源を入れ起動してください。
5. デバイスにセンサーを自動的に検出させるか、センサー ID を手動で入力します。
6. ペアリングする検出されたセンサーを選択し、「OK」を選択して保存します。

センサーの管理

1. 編集するセンサーを選択します。
2. 状態をオンまたはオフにして、センサーをアクティブまたはオフにします。
3. ✎ をクリックして名前を編集します。
4. 「削除」を押してセンサーを削除します。

センサーの切り替え

1. 切り替えるセンサーを選択します。
2. 「接続」を押して、センサーをペアリングします。

注意: センサーは、同じ種類で両方がすでにリストに追加されている場合にのみ切り替える必要があります。



バイクレーダー

Rider S800 はペアリングすることで ANT+ レーダーをサポートします。メーターページで右端に配置されるレーダー表示バーは接近中の車両を表示し、Rider S800の鮮やかなカラー液晶画面により、車両のアイコンを読み取りやすく表示し、状態によって色を変更します。さらに、レーダー使用中に音声アラートを作動させ、対向車が一定距離内に接近した場合に通知することができます。



	自転車レーダーが接続されています。
	ライダーの位置
	接近車両
	安全: 周囲に車両は検出されません。
	注意: 車両が接近しています。
	警戒: 車両が高速で接近しています。

注意:

- 150m 以内に周囲に車両がない場合、レーダー表示バーは画面上に表示されません。
- バイクレーダーを Rider S800 とペアリングする方法については、[29 ページ](#)をご覧ください。

E バイクを使用する

Rider S800は Shimano StepsとANT+ LEV方式の E バイクシステムに対応しており、互換性のあるバイクに使用すると、アシストモード、アシストレベル、シフトモード、E バイクのバッテリー、航続可能距離、後ギアの位置など、各種 E バイクデータを表示できます。



1. 互換性のある E バイクを使用する前に、Rider S800 とペアリングする必要があります。
2. 互換性のある E バイクの表示データ項目をカスタマイズできます。

注意:

- 互換性のある E バイクシステムでのみサポートされます。互換性のない E バイクでは、データの一部が Rider S800 に表示されません。

システム

システムでは、システム設定、記録設定、自動スクロール、リマインダーの開始、ファイル保存、メモリ、ODO、およびデータリセットをカスタマイズできます。

システム設定

言語、バックライト点灯時間、メーターカラーモード、操作音、サウンド、時間/単位、自動ロック、およびステータス持続時間を設定できます。



1. ホーム画面で、 をタップします。
2. 「システム」 > 「システム設定」を選択します。

言語

1. 希望の言語を選択します。

オートパワーオフ

1. 希望の設定を選択します。
2. を選択して、確定します。

操作音

1. 「操作音」を有効または無効にして、キーを押すときの設定を変更します。

通知音

1. 「通知音」を有効または無効にして、アラートと通知の設定を変更します。

時間/単位

1. 「夏時間」、「日付形式」、「時間形式」、「単位」、「温度」を選択して、設定を変更します。

記録設定

記録設定では、データの記録頻度をカスタマイズして、より高い精度/データ保存、およびユーザーの好みに応じてデータを含める方法を指定できます。



1. ホームページで、 を選択します。
2. 「設定」 > 「記録設定」を選択します。

記録間隔

1. 希望の記録間隔を設定します。
2. を選択して、確定します。

ODO 設定

1. 「記録データのみ」または「すべて」を選択し、 を選択して、確定します。

スタートリマインダー

デバイスが自転車の動きを検出すると、リマインダーがポップアップ表示され、記録を開始するかどうかを尋ねられます。スタートリマインダーの頻度を設定できます。

1. ホーム画面で、 を選択します。
2. 「システム」 > 「記録設定」 > 「スタートリマインダー」へ移動します。
3. を選択して、確定します。

注意:

- **すべて**は、走行距離計がすべてのトリップの累積距離を表示することを意味します。**記録済み**は、記録されたトリップの累積距離のみを表示します。

高度

Rider S800 はインターネットに接続して高度情報を提供し、直接校正します。手動での高度変更も可能です。



高度の校正

1. ホーム画面で、 を選択します。
2. 「高度」を選択します。
3. 数字をタップして値を変更します。
4.  を選択して確認します。
5. 自動校正用に特定の場所を保存することもできます。 へ移動して場所を設定します。

注意:

現在地の高度が調整されると、メーターモードの高度値が変更されます。

仕様情報

デバイスの現在のファームウェアバージョンを表示できます。



1. ホーム画面で、 を選択します。
2. 「仕様情報」を選択します。
3. ファームウェア情報と、現在の緯度と経度がデバイスに表示されます。

プロフィール

プロフィールではユーザー情報を設定することができます。

個人情報

プロフィール

デバイス名 Katherine

性別 女性▼

生年月日 12/10/1996▼

身長 164 cm▼

体重 55 kg▼

←

心拍ゾーン

基準 MHR, 172 bpm ▼

ゾーン 1 111-139 bpm	65%▼
ゾーン 2 139-149 bpm	81%▼
ゾーン 3 149-159 bpm	88%▼
	93%▼

←

1. ホーム画面で、 を選択します。
2. 「心拍ゾーン」を選択し、タップして詳細を編集します。

心拍ゾーンをカスタマイズする

1. 「MHR」を選択します。
 - キーボードを使用して MHR を入力します。
 - ▼ を押して、各ゾーンの詳細を編集します。
 - ✓ を選択して確定します。
 - 上下にスクロールして、さらにゾーンを編集します。
2. 「LTHR」を選択します。
 - キーボードを使用して LTHR を入力します。
 - ▼ を押して、各ゾーンの詳細を編集します。
 - ✓ を選択して確定します。
 - 上下にスクロールして、さらにゾーンを編集します。

パワーゾーンをカスタマイズする

1. 「MAP」を選択します。
 - キーボードを使用して MAP を入力します。
 - ▼ を押して、各ゾーンの詳細を編集します。
 - ✓ を選択して確定します。
 - 上下にスクロールして、さらにゾーンを編集します。
2. 「FTP」を選択します。
 - キーボードを使用して FTP を入力します。
 - ▼ を押して、各ゾーンの詳細を編集します。
 - ✓ を選択して確定します。
 - 上下にスクロールして、さらにゾーンを編集します。

注意: LTHR または MHR の選択に基づいて、心拍数のグラフィックデータが表示されます。

FTP または MAP の選択に基づいて、パワーグラフィックデータが表示されます。グラフィックモードの詳細情報は、[6 ページ](#)をご覧ください。

Bryton Active アプリの詳細設定

Bryton Active アプリに Rider S800 をペアリングした後、通知にアクセスできます。

通知

Bluetooth スマートワイヤレステクノロジーを使用して、互換性のあるスマートフォンと Rider S800 をペアリングした後は、Rider S800 で電話、SMS、電子メール通知を受信できます。

1. iOS スマートフォンとのペアリング

- a. お使いのスマートフォンの「設定 > Bluetooth」に進み、Bluetooth を有効にします。
- b. Bryton Active App に移動し、「設定」 > 「デバイスマネージャー」 > 「+」の順にタップします。
- c. 「+」を押して、デバイスを選択して追加します。
- d. 「ペアリング」をタップして、デバイスとスマートフォンをペアリングします。(iOS スマートフォンのみ)
- e. 「完了」をタップして、ペアリングを完了します。

注意: 通知が正常に機能しない場合は、スマートフォンで、「設定 > 通知」に移動し、互換性のあるメッセージおよびメールアプリで通知を許可しているかどうかを確認し、ソーシャルアプリケーション設定に移動してください。

1. Android スマートフォンのペアリング

- a. お使いのスマートフォンの「設定 > Bluetooth」に進み、Bluetooth を有効にします。
- b. Bryton Active App に移動し、「設定」 > 「デバイスマネージャー」 > 「+」の順にタップします。
- c. 「+」を押して、デバイスを選択して追加します。
- d. 「完了」をタップして、ペアリングを完了します。

2. 通知アクセスを許可する

- a. 「設定 > 通知」をタップします。
- b. 「OK」をタップして、Bryton アプリの通知アクセスを許可する設定に入ります。
- c. 「アクティブ」をタップして「OK」を選択し、Bryton の通知アクセスを許可します。
- d. 通知設定に戻ります。
- e. 各項目をタップして着信通話、テキストメッセージ、電子メールを選択し、有効にします。

付録

仕様

Rider S800

項目	説明
ディスプレイ	3.4 インチ MIP 272x451 静電容量タッチスクリーン
サイズ	105 x 58.5 x 14.2 mm
重量	106 g
動作温度	-10°C ~ 50°C
バッテリー充電温度	0°C ~ 40°C
バッテリー	リチウムポリマー充電式バッテリー
バッテリー稼働時間	屋外で最大 36 時間
ANT+™	認定ワイヤレス ANT+™ 接続を搭載します。互換製品については、 www.thisisant.com/directory にアクセスしてください。 
GNSS	高感度 GNSS レシーバーチップ (搭載内蔵式アンテナ)
BLE スマート	内蔵アンテナを備えた Bluetooth スマートワイヤレステクノロジー、2.4GHz 帯 0 dBm
防水性能	最大水深1m、最大30分間耐水
高度計	気圧高度計搭載
無線ローカルエリアネットワーク	IEEE 802.11 b/g/n、2.4GHz 帯 8dBm

スマートスピードセンサー (オプション)

項目	説明
サイズ	36.9 x 34.8 x 8.1 mm
重量	6 g
防水性	最大水深 1m、最大 30 分間耐水
伝送距離	3 m
バッテリー稼働時間	最大 1 年
動作温度	-10°C ~ 60°C
無線周波数/プロトコル	2.4GHz/Bluetooth 4.0 と Dynastream ANT+ Sport ワイヤレス通信プロトコル

注意: センサーの接触が不十分だったり、電氣的・磁氣的干渉があったり、送信機との距離が離れている場合には、精度が低下することがあります。磁氣的干渉を避けるためには、取り付け位置の変更、チェーンのクリーニングや交換をおすすめします。

スマートケイデンスセンサー (オプション)

項目	説明
サイズ	36.9 x 31.6 x 8.1 mm
重量	6 g
防水性	最大水深 1 m、最大 30 分間耐水
伝送距離	3 m
バッテリー稼働時間	最大 1 年
動作温度	-10°C ~ 60°C
無線周波数/プロトコル	2.4GHz/Bluetooth 4.0 と Dynastream ANT+ Sport ワイヤレス通信プロトコル

注意:

センサーの接触が不十分だったり、電氣的・磁氣的干渉があったり、送信機との距離が離れている場合には、精度が低下することがあります。

スマート心拍数モニター (オプション)

項目	説明
サイズ	63 x 34.3 x 15 mm
重量	14.5 g (センサー)/31.5 g (ストラップ)
防水性	最大水深 1 m、最大 30 分間耐水
伝送距離	3 m
バッテリー稼働時間	最大 2 年
動作温度	0°C ~ 50°C
無線周波数/プロトコル	2.4GHz/Bluetooth 4.0 と Dynastream ANT+ Sport ワイヤレス通信プロトコル

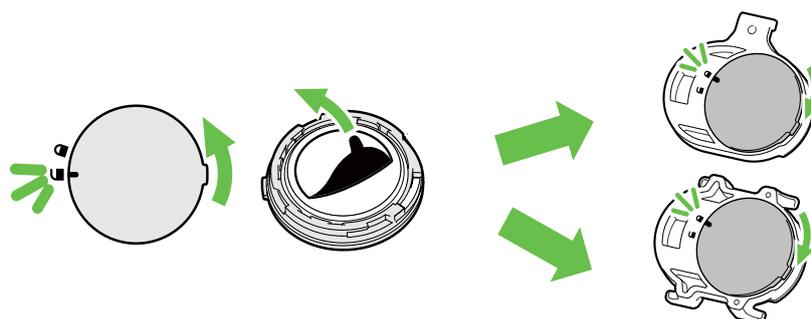
センサーのバッテリー

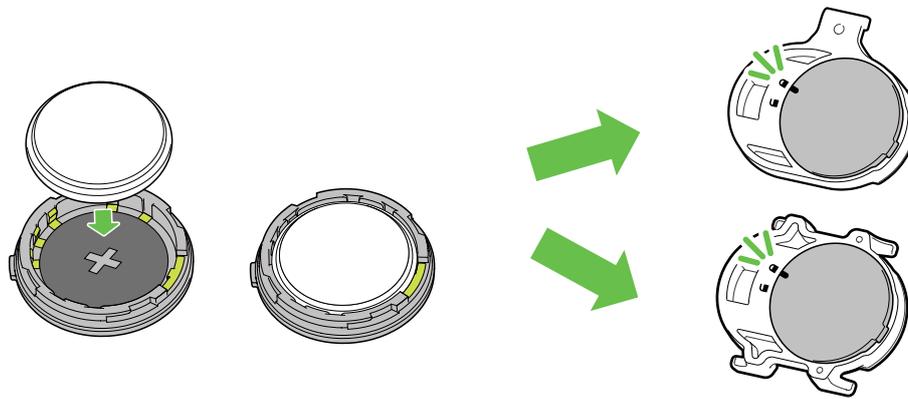
スマートスピードセンサーとスマートケイデンスセンサー

両センサーとも、交換可能な CR2032 電池が入っています。

センサーを使用する前に：

1. センサーの裏側に円形のバッテリーカバーがあります。
2. 指で押しながら、カバーを反時計回りに回し、カバーのインジケーターがロック解除アイコン (🔓) の位置にくるまで回してください。
3. バッテリーに貼られた白い絶縁シートを取り外します。なお、カバーに電極を固定しているシールは絶対にはがさないでください。故障の原因となります。
4. 指で押しながら、カバーを時計回りに回し、カバーのインジケーターがロックアイコン (🔒) の位置にくるまで回してください。





バッテリーを交換する：

1. センサーの裏側にある円形のバッテリーカバーがあります。
2. 指で押しながら、カバーを反時計回りに回し、カバーのインジケーターがロック解除アイコン (🔓) の位置にくるまで回してください。
3. バッテリーを取り外し、新しいバッテリーをプラスの面がバッテリーカバー側に来るように挿入します。
4. 指で押しながら、カバーを時計回りに回し、カバーのインジケーターがロックアイコン (🔒) の位置にくるまで回してください。

注意:

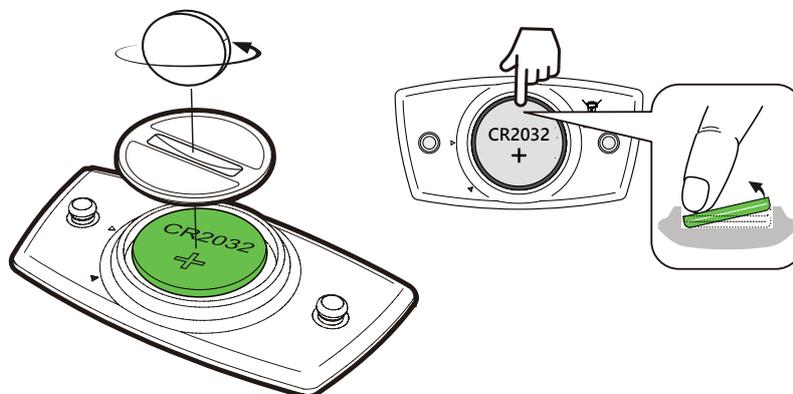
- ・新しいバッテリーをバッテリーカバーに取り付けるとき、電池の向きを逆さに取り付けると、電極が変形し故障の原因となります。
- ・カバーの O リング パッキングを破損したり紛失したりしないように注意してください。
- × 使用済みバッテリーを処分する際は、地方自治体の条例に従ってください。

スマートハートレートセンサー

ハートレートセンサーには、交換可能なCR2032 電池を使用しています。

バッテリーを交換する：

1. スマートハートレートセンサーの背面に円形のバッテリーカバーがあります。
2. カバーの矢印が “開く” の位置に来るまで、硬貨を使ってカバーを反時計回りに回します。
3. カバーとバッテリーを取り外します。
4. プラス側を上に向けて新しいバッテリーを挿入し、軽く押します。
5. カバーの矢印が “閉じる” の位置にくるまで、硬貨を使ってカバーを時計回りに回します。

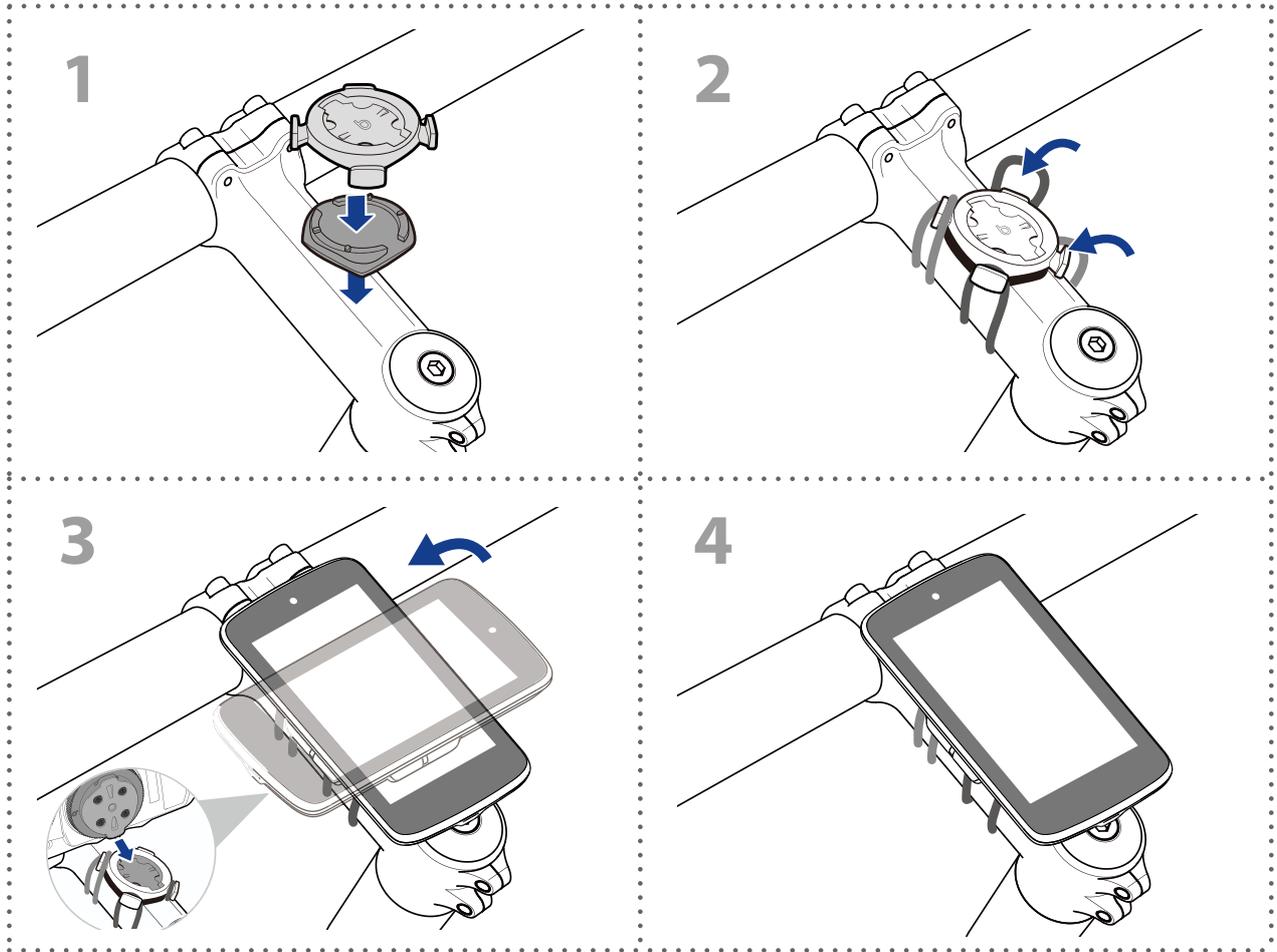


注意:

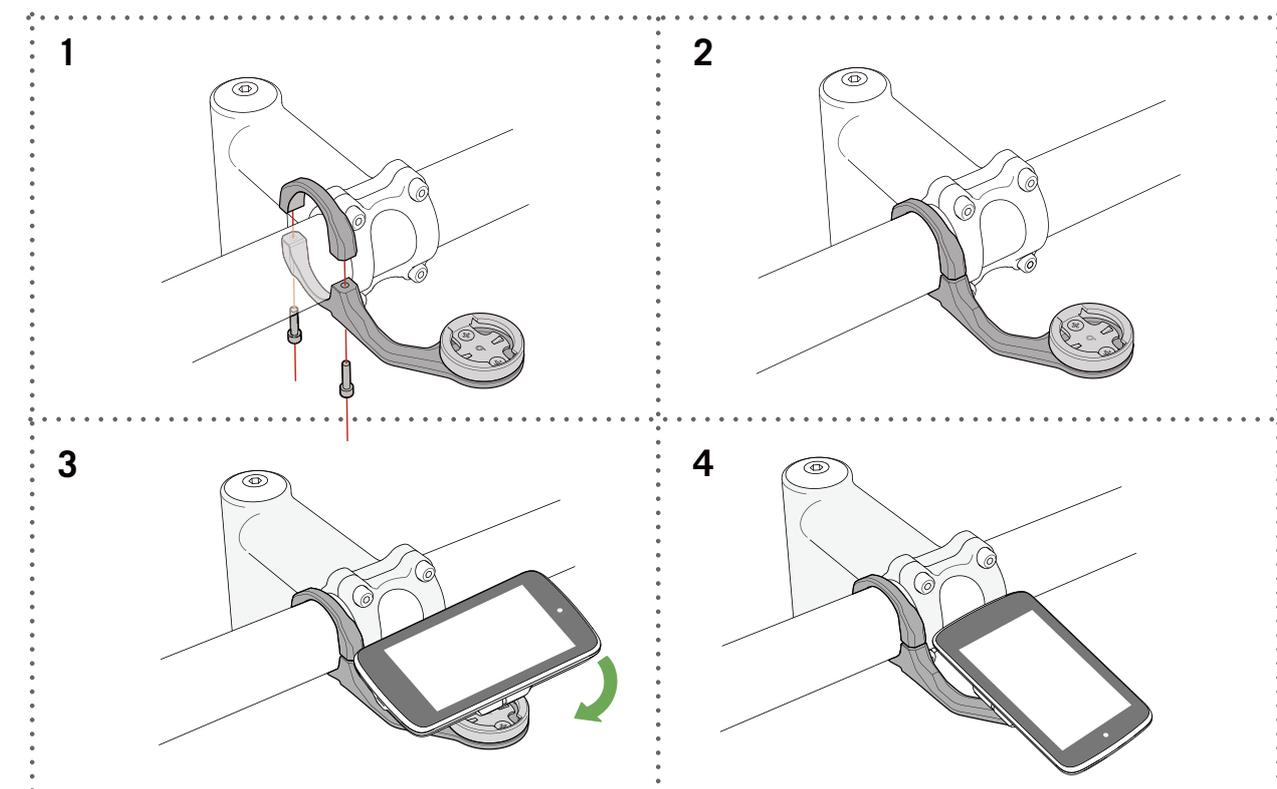
- ・カバーの O リング パッキングを破損したり紛失したりしないように注意してください。
- ・使用済みバッテリーを処分する際は、地方自治体の条例に従ってください。

Rider S800 の取り付け

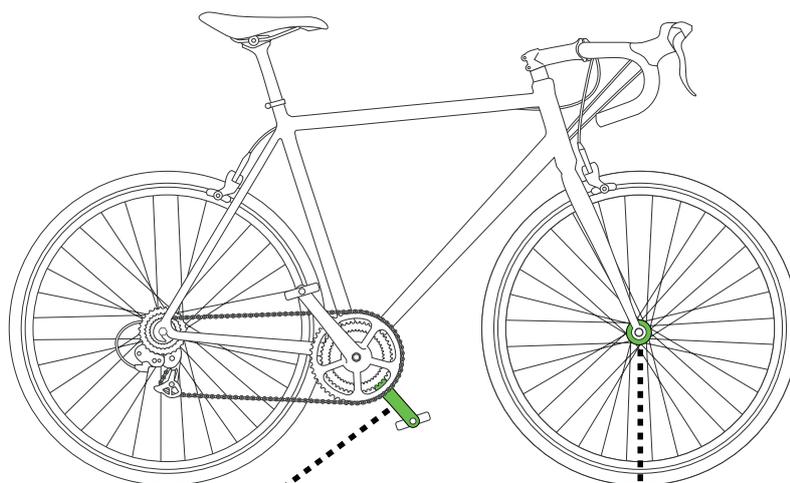
マウントを使用して Rider S800 を取り付ける



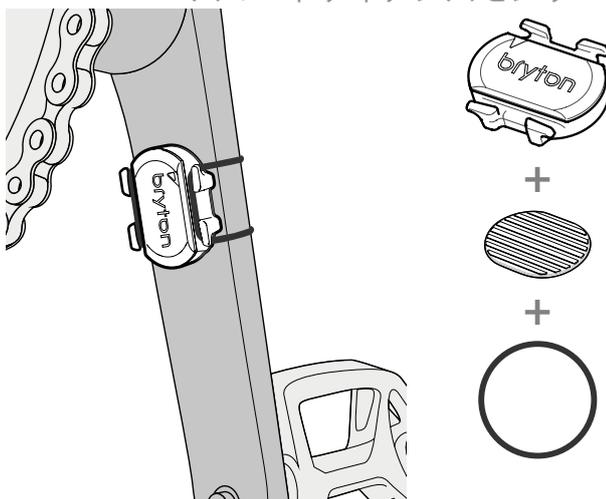
アウトフロントマウントを使用して Rider S800 を取り付ける



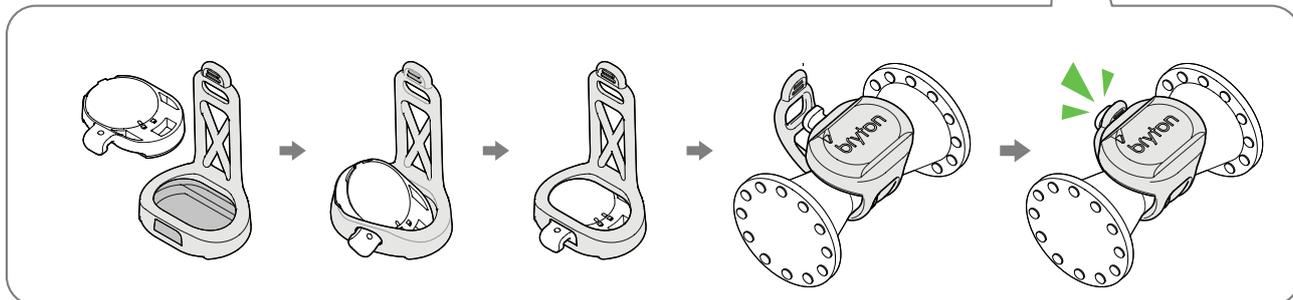
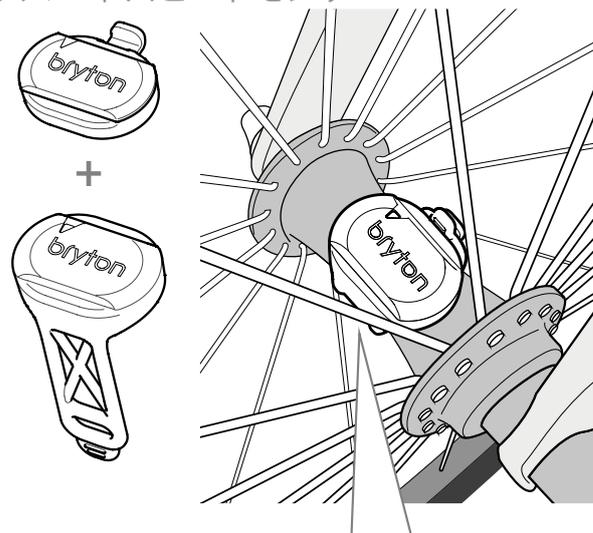
スピード/ケイデンスセンサーの取り付け（オプション）



スマートケイデンスセンサー



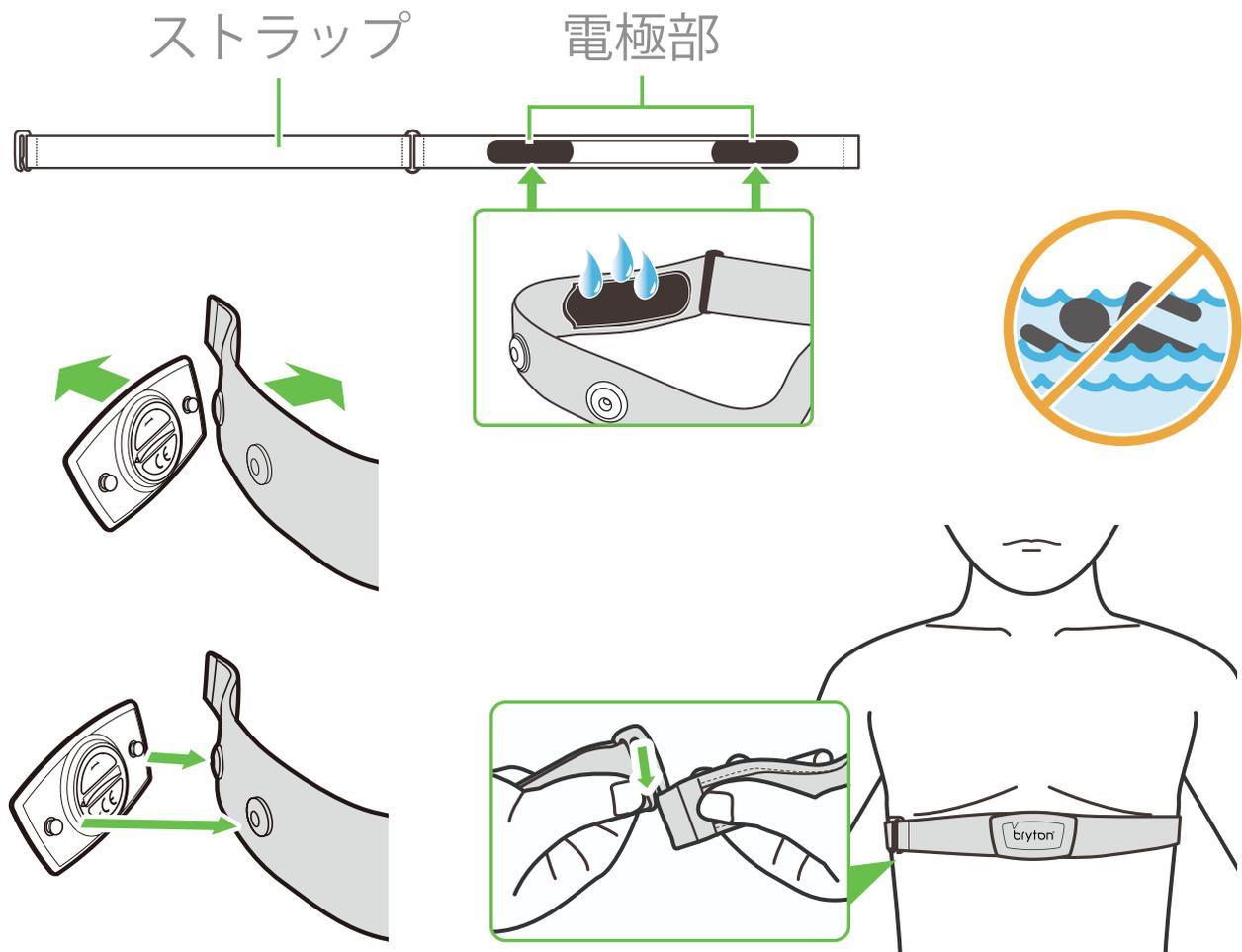
スマートスピードセンサー



注意:

- ・センサーが起動すると、LEDが2回点滅します。ペアリングするためにペダル/ホイールを回し続けると、LEDが点滅し続けます。約15回点滅した後、点滅が停止します。10分間使用しないと、センサーはスリープモードに入り、バッテリーを節約します。センサーが動作中にペアリングを完了してください。

ハートレートセンサーの装着（オプション）



注意:

- 気温が低い日は、心拍計の温度が下がり過ぎないように、適切な衣類を着用してください。
- ベルトは、肌の上に直に着用してください。
- センサー位置を体の中間部分に調整します(胸のわずかに下で着用します)。センサーに表示された Bryton ロゴは上を向く必要があります。運動中に緩まないように、ストラップをしっかり締め付けてください。
- センサーを検出できない場合、または読み取りが正常でない場合、5 分間ウォームアップして電極面を汗で湿らせて下さい。
- 心拍計を一定時間使用しない場合、心拍計からセンサーを取り外してください。

注意: 不適切なバッテリーと交換すると、爆発の原因となります。新しいバッテリーと交換するとき、同梱されていたバッテリーと同じものまたはメーカーが指定する同様のバッテリーのみを使用してください。使用済みバッテリーを処分する際は、地方自治体の条例に従ってください。



環境を保護するため、廃棄バッテリーはリサイクルまたは特別な廃棄用に個別に回収される必要があります。

タイヤサイズと周長

タイヤサイズはタイヤの両側にマークされています。

タイヤサイズ	周長 (mm)
12 x 1.75	935
12 x 1.95	940
14 x 1.50	1020
14 x 1.75	1055
16 x 1.50	1185
16 x 1.75	1195
16 x 2.00	1245
16 x 1-1/8	1290
16 x 1-3/8	1300
17 x 1-1/4	1340
18 x 1.50	1340
18 x 1.75	1350
20 x 1.25	1450
20 x 1.35	1460
20 x 1.50	1490
20 x 1.75	1515
20 x 1.95	1565
20 x 1-1/8	1545
20 x 1-3/8	1615
22 x 1-3/8	1770
22 x 1-1/2	1785
24 x 1.75	1890
24 x 2.00	1925
24 x 2.125	1965
24 x 1 (520)	1753
24 x 3/4 チューブラー	1785
24 x 1-1/8	1795
24 x 1-1/4	1905
26 x 1 (559)	1913
26 x 1.25	1950
26 x 1.40	2005
26 x 1.50	2010
26 x 1.75	2023
26 x 1.95	2050
26 x 2.10	2068
26 x 2.125	2070
26 x 2.35	2083

タイヤサイズ	周長 (mm)
26 x 3.00	2170
26 x 1-1/8	1970
26 x 1-3/8	2068
26 x 1-1/2	2100
650C チューブラー 26 x 7/8	1920
650x20C	1938
650x23C	1944
650x25C 26x1 (571)	1952
650x38A	2125
650x38B	2105
27 x 1 (630)	2145
27 x 1-1/8	2155
27 x 1-1/4	2161
27 x 1-3/8	2169
27.5 x 1.50	2079
27.5 x 2.1	2148
27.5 x 2.25	2182
700x18C	2070
700x19C	2080
700x20C	2086
700x23C	2096
700x25C	2105
700x28C	2136
700x30C	2146
700x32C	2155
700C チューブラー	2130
700x35C	2168
700x38C	2180
700x40C	2200
700x42C	2224
700x44C	2235
700x45C	2242
700x47C	2268
29 x 2.1	2288
29 x 2.2	2298
29 x 2.3	2326

データフィールド

カテゴリー	データフィールド	データフィールドの説明
高度	高度	現在位置の海面からの高さ。
	最大高度	現在のライドで到達した最も高い地点の高度。
	登坂高度	現在のライドで上昇した高度の合計。
	下降高度	現在のライドで降下した高度の合計。
	勾配	移動距離と高度変化から算出される、路面の傾き。
	登坂距離	現在のライドで登坂した距離。
	下降距離	現在のライドで降下した距離。
	ラップ登坂高度	現在のラップで上昇した高度の合計。
	ラップ下降高度	現在のラップで降下した高度の合計。
	ラップ平均勾配	現在のラップでの平均勾配。
	VAM	平均上昇速度。
距離	距離	現在のライドでの走行距離。
	ODO	リセットするまでの累積合計距離。
	ラップ距離	現在のラップでの走行距離。
	直前ラップ距離	最後に完了したラップでの走行距離。
	Trip 1 / Trip 2	リセットするまでに記録された累積走行距離。 これは別の2つの走行距離です。ルート1またはルート2を使用して、例えば、ルート1で週単位の合計距離を記録し、ルート2で月単位の合計距離を記録できます。
速度	速度	現在の走行速度。
	平均速度	現在のライドでの平均速度。
	最高速度	現在のライドでの最高速度。
	ラップ平均速度	現在のライドでの平均速度。
	ラップ最高速度	現在のライドでの最高速度。
	直前ラップ平均速度	最後に完了したラップの平均速度。
ケイデンス	ケイデンス	クランクの1分間あたりの回転数。
	平均ケイデンス	現在のライドでの平均ケイデンス。
	最大ケイデンス	現在のライドでの最大ケイデンス。
	ラップ平均ケイデンス	現在のライドでの平均ケイデンス。
	直前ラップ平均ケイデンス	最後に完了したラップでの平均ケイデンス。

カテゴリー	データフィールド	データフィールドの説明
エネルギー	カロリー	現在のライドでの推定消費カロリー（単位：kcal）
	キロジュール	源氏のライドでの推定消費カロリー（単位：kj）
時刻	時刻	GPS位置情報に基づく現在地の時刻。
	走行時間	現在のライドでの走行時間。
	経過時間	現在のライドの記録開始からの合計時間。
	日の出時刻	GPS 位置情報に基づく現在地の日の出時刻。
	日没時刻	GPS 位置情報に基づく現在地の日没時刻。
	LapTime	現在のラップ開始からの時間。
	LLapTime	最後に完了したラップにかかった時間。
	ラップ数	現在のライドで完了したラップ回数。
心拍数	心拍数	1分あたりの心拍数。デバイスに接続されペアリングされた互換性のある HR センサーが計測には必要です。
	平均心拍数	現在のライドの平均心拍数。
	最大心拍数	現在のライドの最大心拍数。
	MHR%	最大心拍率（最大心拍数に対する現在の心拍数の割合）のこと。最大心拍数は、1分間で到達できる最大の心拍数です。（最大心拍数はユーザープロフィールで設定する必要があります）。
	LTHR%	乳酸閾値心拍率（乳酸閾値心拍数に対する現在の心拍数の割合）。LTHR とは、血中の乳酸濃度が指数関数的に上昇する、激しい運動中の平均心拍数です。（乳酸閾値心拍数はユーザープロフィールで設定する必要があります）。
	心拍ゾーン	心拍数の現在の範囲（ゾーン 1 からゾーン 7）。
	MHR ゾーン	現在心拍数の最大心拍率 (MHR) レベルをゾーン（1～7）で示したもの。
	LTHR ゾーン	現在心拍数の乳酸閾値心拍率 (LTHR%) レベルをゾーン（1～7）で示したもの。
	LapAvgHR	現在のラップでの平均心拍数。
	LLapAvgHR	最後に完了したラップでの平均心拍数。
	Lap MHR%	現在のラップでの平均 MHR%。
Lap LTHR%	現在のラップでの平均 LTHR%。	
ゾーン内時間	各ゾーンごとの時間。	

カテゴリー	データフィールド	データフィールドの説明
パワー	現在のパワー	パワー（単位：ワット）。
	平均パワー	現在のライドでの平均パワー。
	最大パワー	現在のライドでの最大パワー。
	LapAvgPw	現在のライドでの平均パワー。
	LapMaxPw	現在のライドでの最大パワー。
	3s power	3 秒間の平均パワー
	10s power	10 秒間の平均パワー
	30s power	30 秒間の平均パワー
	NP (標準パワー)	標準パワー。変動が大きい外的要因（勾配や風など）を考慮して運動強度を指標として数値化したもの。
	w/kg	パワー・ウェイトレシオ
	TSS (トレーニング ストレススコ ア)	IF (強度係数) とトレーニング時間をスコア表示し、トレーニングの質・量を考慮してトレーニングの負荷 (ストレス) を数値化したもの。
	IF (強度係数)	FTP に対する NP の比率。トレーニング中の時間経過による変化、個人の能力差を考慮して運動強度を指標として数値化したもの。
	FTP ゾーン	FTP (1 時間継続して出力できる最大パワー値) に対する現在パワーのレベル (ゾーン 1~7)。
	MAP ゾーン	MAP (最大有酸素パワー) に対する現在パワーのレベル (ゾーン 1~7)
	MAP%	最大有酸素パワー率 (最大有酸素パワーに対する現在の割合)
	FTP%	FTP 率 (最大 FTP に対する現在の FTP の割合)
	ラップ NP	現在のラップの NP (標準化パワー)
	LLapAvgPw	最後に完了したラップでの平均パワー。
	LlapMaxPw	最後に完了したラップでの最大パワー。
	左パワー	左側のパワーメーターの値。
右パワー	右側のパワーメーターの値。	
方向	方向	現在走行中の進行方位。
温度	温度	現在の温度。

カテゴリー	データフィールド	データフィールドの説明
ペダリング 分析	CurPB-LR	現在の左右のパワーバランス。
	AvgPB-LR	現在のライドにおける左右パワーバランスの平均。
	CurTE-LR	現在のトルク効率の左右バランス。
	MaxTE-LR	トルク効率の左右バランスの最大値。
	AvgTE-LR	トルク効率の左右バランスの平均値。
	CurPS-LR	現在のペダルスムーズネス（最大トルクに対する1回転の間にかかったトルクの平均）の左右パーセンテージ。
	MaxPS-LR	ペダルスムーズネス（最大トルクに対する1回転の間にかかったトルクの平均）の左右パーセンテージの最大値。
	AvgPS-LR	ペダルスムーズネス（最大トルクに対する1回転の間にかかったトルクの平均）の左右パーセンテージの平均値。
ワークアウト	目標パワー	ワークアウトプランで目標パワーを設定できます。
	目標ケイデンス	ワークアウトプランで目標ケイデンスを設定できます。
	目標心拍数	ワークアウトプランで目標心拍数を設定できます。
	残りステップ時間	現在行っているステップの残り時間。
	残りワークアウト時間	現在行っているワークアウトの残り時間。
	インターバル数	ワークアウトのインターバル回数。
ルート情報	POI までの距離	次の POI（場所や施設）までの距離。
	頂上までの距離	次の登坂区間の頂上までの距離。
	ルート情報	曲がり角など方向指示の情報を表示します。
	残り距離	目的地までの残りの距離。

カテゴリー	データフィールド	データフィールドの説明
グラフィック	SPD リング	現在の速度レートが、動的な色付きのグラフィックで表示されます。
	SPD バー	
	CAD リング	現在のケイデンスレートが、動的な色付きのグラフィックで表示されます。
	CAD バー	
	HR リング	現在の心拍数が、動的な色付きのグラフィックで表示されます。
	HR バー	
	PW リング	現在のパワーレートが、動的な色付きのグラフィックで表示されます。
	PW バー	
	3 秒 PW リング	3 秒間の平均パワーが、動的な色付きのグラフィックで表示されます。
	10 秒 PW リング	10 秒間の平均パワーが、動的な色付きのグラフィックで表示されます。
	30 秒 PW リング	30 秒間の平均パワーが、動的な色付きのグラフィックで表示されます。
Eバイク	電池残量	接続されたEバイクの電池残量。
	走行可能距離	Eバイクの電池残量から算出される走行可能距離。
	アシストモード	Eバイクに搭載された電動アシストのパワーモード。
	アシストレベル	電動アシストのパワーモードによるアシストレベル。
	Rギア	グラフィックで表示されるEバイクのリアスプロケットのギア位置。
	アシストモードとレベル	現在のアシストモードと電動アシストのレベル。
Di2/電動変速システム	ESS/Di2 電池	シマノDi2およびその他の電動変速システムの電池残量。
	Fギア	グラフィックで表示されるフロントディレイラーのギア位置。
	Rギア	グラフィックで表示されるリアスプロケットのギア位置。
	ギア比	現在のフロントギアとリアギアの歯車のギア比。
	ギア	フロントとリアのギア的位置が数字で表示されます。
	ギア歯数	フロントギアとリアギアの現在のギアの組み合わせ。

注意: Eバイク関連情報は、掲載されたデータをサポートする Eバイクシステムにのみ対応します。

Rider S800 の基本的なお手入れ

デバイスをよくお手入れすることで、デバイスが損傷するリスクが減少します。

- デバイスを落としたり、強い衝撃を与えないでください。
- デバイスを極端な温度や過度の湿気にさらさないでください。
- 画面の表面は傷が付きやすくなっています。市販の画面プロテクターを使用することで、画面に傷が付かないように保護することをお勧めします。
- 柔らかい布に希釈された中性洗剤を湿らせて、デバイスを洗浄して下さい。
- デバイスの分解や修理を試みたり、改造したりしないでください。その場合は補償の対象外となります。



RF（電磁波）被曝に関する情報 (MPE)

本製品は健康保護のために欧州連合（EU）と国際非電離放射線防護委員会 (ICNIRP) が定めた、一般市民の電磁場への曝露制限に関する要件を満たしています。この電磁波被曝要件に準拠するため、本製品はユーザーから20cm以上の距離を保って使用する必要があります。

ここに、Bryton Inc.は、無線機器タイプのBryton製品が無線機器指令2014/53/EUに準拠していることを宣言します。EU適合宣言の全文は、次のインターネットアドレスで入手できます。

http://www.brytonsport.com/download/Docs/CeDocs_RiderS800.pdf



Designed by Bryton Inc.

Copyright ©2022 Bryton Inc. All rights reserved.

7F, No.75, Zhouzi St., Neihu Dist., Taipei City 114, Taiwan (R.O.C.)

